

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		葦原コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市新和町21番27号				
指定管理者	葦原コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1718.34(4042.12)	延床面積	703 m ²	
	竣工年月	平成6年4月18日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m ²)			
	備考	併設施設:葦原多世代交流センター・葦原老人デイサービスセンター			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (その他臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	287日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施)			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次 総合計画 関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

年間 利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供 用回数	利用回数	569	486	409	468	440	618
			稼働率	55.1%	49.5%	46.7%	54.5%	49.5%	57.7%
	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	522	528	451	429	490	566
			稼働率	25.3%	26.9%	25.7%	25.0%	27.6%	26.4%
	その他(和室、実習室) の利用(3室)	同上	利用回数	609	570	365	454	400	599
			稼働率	19.7%	19.4%	13.9%	17.7%	15.0%	18.7%
利用人数	実数	人数	22,233	20,907	13,083	14,484	14,390	19,119	
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理者	支出	総支出額	3,489	3,584	2,967	3,662	3,378	92.2%	4,688
		報償費	1,534	1,599	1,835	2,023	1,994	98.6%	3,094
		消耗品費	28	117	174	250	227	90.8%	428
		会議費	23	21	25	24	7	29.2%	23
		印刷製本費	3	7	11	7	0	0.0%	8
		光熱水費	0	0	0	0	0		0
		修繕費	345	110	31	300	119	39.7%	300
		通信運搬費	37	39	70	110	159	144.5%	49
		備品費	246	310	316	110	223	202.7%	110
		研修費	249	0	0	166	0	0.0%	84
		その他雑費	82	29	16	58	7	12.1%	43
		還付金	9	63	192	0	137		0
		地域活動費	919	275	283	600	445	74.2%	520
		〔うち地域還元金〕	[300]	[180]	[210]	[300]	[210]		[280]
		積立金	0	1,000	0	0	0		0
		使用料賃借料	14	14	14	14	34	242.9%	14
		手数料	0	0	0	0	1		0
		委託料	0	0	0	0	0		0
	保険料	0	0	0	0	25		15	
	収入	総収入額	5,197	5,347	5,198	5,890	6,069	103.0%	6,919
指定管理料		3,143	2,413	2,236	2,562	2,562	100.0%	3,562	
利用料収入(部屋)		752	841	816	713	734	102.9%	722	
利用料収入(空調)		162	157	114	144	122	84.7%	129	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	0	7	0	48		30	
雑収入		187	168	202	180	312	173.3%	185	
前年度繰越金		893	1,708	1,763	2,231	2,231	100.0%	2,231	
収入—支出	1,708	1,763	2,231	2,228	2,691	120.8%	2,231		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		1,708	1,763	2,231	2,228	2,691	120.8%	2,231	
市	支出	総支出額	4,502	4,430	2,708	3,772	4,646	123.2%	5,447
		指定管理料	3,143	2,413	2,236	2,562	2,561	100.0%	3,562
		光熱水費・委託料他	1,352	1,965	312	1,210	1,947	160.9%	1,885
		補償金	7	52	160	0	138		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	66/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	59/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	55/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
廊下でのスリッパがない。	お手数をお掛けするが、持参するよう伝えた。
駐輪場の屋根のところ狭い。	施設を総合的に管理している、多世代交流センターに意見を伝えると説明した。
ミラーのレンタルを無料にしてほしい。	利用者の方に負担いただいた使用料により、新たな備品の購入や施設の修繕をすることができているため、ご理解いただくよう伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	61	45	16	0	0	
				74%	26%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	59	39	20	0	0	
				66%	34%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	53	26	23	4	0	
				49%	43%	8%	0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	58	40	16	2	0	
				69%	28%	3%	0%	
	前指定管理者	R2	58	38	19	0	1	
				66%	33%	0%	2%	
	前指定管理者	R1	55	27	20	7	1	
				49%	36%	13%	2%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	58	46	12	0	0	
				79%	21%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	56	46	10	0	0	
				82%	18%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	54	33	20	1	0	
				61%	37%	2%	0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	59	48	10	1	0	
				81%	17%	2%	0%	
	前指定管理者	R2	59	44	15	0	0	
				75%	25%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	53	30	22	1	0	
				57%	42%	2%	0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	59	47	12	0	0	
				80%	20%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	57	37	20	0	0	
				65%	35%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	53	32	18	3	0	
				60%	34%	6%	0%	

予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	59	43	13	3	0	
			73%	22%	5%	0%	
			前指定管理者	R2	57	39	
68%	26%	5%				0%	
前指定管理者	R1	53	28	21	4	0	
			53%	40%	8%	0%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	61	42	19	0	0	
			69%	31%	0%	0%	
			前指定管理者	R2	58	41	
71%	29%	0%				0%	
前指定管理者	R1	54	28	22	4	0	
			52%	41%	7%	0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	57	40	16	1	0	
			70%	28%	2%	0%	
			前指定管理者	R2	55	36	
65%	33%	2%				0%	
前指定管理者	R1	54	25	22	7	0	
			46%	41%	13%	0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
点検時期		市評価		A	所見	
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	3施設合同感謝祭等実施	
			市評価	A	所見	複合館の強みを生かした事業を実施できている。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	こみせんだよりNO.22発行	
			市評価	A	所見		
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	地域団体に地域還元金による支援	
			市評価	A	所見		
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	空気清浄機に加え、体温検査器を設置
			市評価	A	所見	
	利用促進に資する事業の実施	花と緑の街角づくり推進事業	自己評価	A	所見	花苗を植え、利用者やコミセン前を通る方に楽しんでもらった。
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成及び利用促進に寄与していた。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症に伴う利用取消及び利用控えにより、稼働率は微増であった。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、コロナによる小さな部屋から大きな部屋への移動があったため、多目的室は前年比7.8%増加し、会議室は部屋移動の影響により、前年比0.7%減少している。また、和室・実習室は前年比3.8%増となっており、昨年度と比較し、全体稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	こみせんだよりNO.22の発行の際にレイアウトを変更した備品一覧を掲載したことにより、昨年度よりも大幅に使用率が増加し、収入が増加した。	
		市評価	A	所見	広報誌の発行により備品使用料(雑収入)が増加するとともに、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	移動式ミラーが好評で利用者に喜ばれ、枚数の増加の要望があったため、追加購入し、複数団体の同時利用が可能となった。実習室の備品も更新し、衛生・健康面に配慮した。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映(ミラーの購入等)させるとともに、必要に応じて、指定管理者内で協議し、できること、できないことを判断するなど、利用者の利便性の向上に努めることができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	区分間の鍵渡し、夜間の戸締り(セコムの管理)をコミセンスタッフで行うことで、利用者の負担を軽減し、安心安全な施設運営に努めた。同敷地内の保育所建設に伴うコミセンとしての要望等を施設内部で会議をもち、運営に支障の出ないよう努めることができた。
			市評価	A	所見	多世代交流センターと連携を図り、地域コミュニティの醸成に積極的に取り組むとともに、鍵受渡しの時間延長等を行い、利用者負担の軽減に努めることができています。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	3施設合同感謝祭、地域交流会、その他講習会を実施し、地域コミュニティの醸成に努め、また、「こみせんだより」を発行し、施設の利用促進に努めている。
			市評価	A	所見	令和3年度は、新規事業として3施設合同感謝祭及び花植え事業を実施するとともに、引き続き、地域還元金による地域団体への支援を行い、地域コミュニティの醸成に努めることができていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	新型コロナウイルス感染症に伴う利用取消及び利用控えにより、稼働率は上がらないが、空気清浄機に加え体温検査器を設置し、又使用済みスリッパの消毒作業するなど今年度も利用箇所を徹底消毒し、感染症防止対策に努め、利用者に喜ばれている。また、和室2の畳の入替、ミラーの追加購入、実習室の備品交換等、利用者の立場になり、より利用しやすい場の提供に努めることができた。さらに、区分間の利用者への鍵渡し、夜間の戸締り(セコムの管理)をコミセンスタッフで行うことで、利用者の負担軽減、安心安全な施設運営に努めている。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布・記載し、適切な感染対策がとれているかを確認するほか、各部屋に空気清浄機や体温検査機を配置するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、地域還元金を用いた地域団体への支援に加え、コロナ対策し、新たに3施設合同感謝祭及び花植え事業を実施を行い、地域コミュニティの醸成に取り組むことができていた。 収支状況も概ね良好であり、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 以上のことから、地域の活動拠点として設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		中津コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市桑田町13番29号				
指定管理者	中津コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1617.57(2041.49)	延床面積	750 m ²	
	竣工年月	平成7年5月1日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m ²)			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	286日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	716	626	512	525	570	693
			稼働率	68.8%	63.8%	58.2%	61.3%	64.2%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	747	686	886	592	620	781
			稼働率	35.9%	35.0%	50.4%	35.8%	34.9%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	462	380	381	282	340	372
			稼働率	22.6%	19.4%	21.7%	16.6%	12.8%
利用人数	実数	人数	30,002	26,425	24,536	22,421	24,220	29,596
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	5,377	5,139	5,739	5,080	7,905	155.6%	6,887
		報償金	1,660	2,221	2,049	3,016	2,918	96.8%	4,156
		消耗品費	260	133	268	250	225	90.0%	509
		会議費	0	5	10	6	3	50.0%	6
		印刷製本費	6	7	22	7	0	0.0%	12
		光熱水費	77	81	53	83	53	63.9%	71
		修繕費	0	15	391	300	459	153.0%	300
		通信運搬費	94	97	100	95	104	109.5%	98
		備品費	173	350	360	110	1,603	1457.3%	110
		研修費	128	98	11	110	0	0.0%	80
		その他雑費	19	24	25	30	0	0.0%	23
		還付金	11	45	134	0	159		0
		地域活動費	2,681	1,025	1,741	870	810	93.1%	1,382
		〔うち地域還元金〕	[80]	[80]	[127]	[130]	[114]		[120]
		手数料	253	0	10	0	2		4
		使用料賃借料	15	38	58	107	37	34.6%	121
		積立金	0	1,000	0	0	1,500		0
		委託料	0	0	507	96	32	33.3%	0
		保険料	0	0	0	0	0		15
		指定管理業務	収入	総収入額	10,111	10,142	9,991	10,083	10,760
指定管理料	3,451			3,348	3,057	3,324	3,324	100.0%	4,870
利用料収入(部屋)	1,193			1,037	1,129	982	902	91.9%	1,007
利用料収入(空調)	217			214	187	193	167	86.5%	185
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60
事業収入	364			587	0	350	0	0.0%	470
雑収入	170			162	555	171	2,055	1201.8%	295
前年度繰越金	4,656			4,734	5,003	5,003	4,252	85.0%	4,252
収入—支出		4,734	5,003	4,252	5,003	2,855	57.1%	4,252	
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
【全体】収入—支出		4,734	5,003	4,252	5,003	2,855	57.1%	4,252	
市	支出	総支出額	7,456	10,463	11,008	9,615	13,432	139.7%	8,979
		指定管理料	3,451	3,348	3,057	3,324	3,324	100.0%	4,870
		光熱水費・委託料等	3,996	7,085	7,793	6,291	9,959	158.3%	4,109
		補償金	9	30	158	0	149		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	92/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	90/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	53/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
冷暖房の無料化を希望	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。
キャンセルした際の返金の有無について教えてほしい	窓口で説明し、コミュニティセンターの利用に関する資料を渡した。
エアコン温度上がらない時がある	第1会議室のエアコンの修繕を行った。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	88	56	29	2	1	
			64%	33%	2%	1%		
	前指定管理者	R2	89	56	32	1	0	
			63%	36%	1%	0%		
	前指定管理者	R1	52	35	14	0	0	
			67%	27%	0%	0%		

駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	86	53	27	5	1	
			62%	31%	6%	1%		
	前指定管理者	R2	89	48	37	4	0	
			54%	42%	4%	0%		
	前指定管理者	R1	52	33	8	11	0	
			63%	15%	21%	0%		

係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	90	74	16	0	0	
			82%	18%	0%	0%		
	前指定管理者	R2	90	67	22	1	0	
			74%	24%	1%	0%		
	前指定管理者	R1	53	45	8	0	0	
			85%	15%	0%	0%		

利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	89	68	20	1	0	
			76%	22%	1%	0%		
	前指定管理者	R2	89	65	23	1	0	
			73%	26%	1%	0%		
	前指定管理者	R1	53	43	7	3	0	
			81%	13%	6%	0%		

料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	88	60	25	2	1	
			68%	28%	2%	1%		
	前指定管理者	R2	88	62	23	3	0	
			70%	26%	3%	0%		
	前指定管理者	R1	52	37	10	5	0	
			71%	19%	10%	0%		

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	87	61	19	4	3	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	90	58	26	6	0	
	前指定管理者	R1	53	28	18	7	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	89	63	23	3	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	90	63	26	1	0	
	前指定管理者	R1	55	35	19	1	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	76	55	21	0	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	82	59	23	0	0	
	前指定管理者	R1	52	33	19	0	0	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年5月					
	点検方法					
書類確認						
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	提出時					
	点検方法					
書類確認						
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	会計、指定管理書類専用書庫を設置。パソコンもそれぞれ専用。
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
現地確認						
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
書類確認						
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	会計3名、受付員でそれぞれに確認し、最終的に総務、委員長が確認
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
書類確認						
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
現地確認						
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	マニュアルで判断できない時、疑問点は市に確認し、必ず内容を共有している
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見	屋根雨漏り修理、外周一括タイマー交換等自己修理を行っている。
	点検時期	随時		市評価	A	所見	修繕を実施し、利便性の向上に努めることができる。
	点検方法	現地確認					
	点検項目	達成すべき水準					
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見	夜間利用のある部屋の、午後利用後の点検は不可能
	点検時期	随時		市評価	A	所見	
	点検方法	現地確認					
	点検項目	達成すべき水準					
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期	年度末		市評価	A	所見	
	点検方法	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準					
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見	夜間の鍵受け渡しを配置し、利用者に喜ばれると同時に、より安全な管理ができています。
	点検時期	年度末		市評価	A	所見	
	点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	年度初め		市評価	A	所見		
点検方法	書類確認						
点検項目	達成すべき水準						評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	S	所見	毎年通報訓練、消火訓練をコミセンで実施、校区防災訓練に参加	
点検時期	実施時		市評価	S	所見	コミセン内だけではなく、地域内で実施する活動にも積極的に参加	
点検方法	書類確認						
点検項目	達成すべき水準						評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	年度末		市評価	A	所見		
点検方法	書類確認						
点検項目	達成すべき水準						評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	随時		市評価	A	所見		
点検方法	ヒアリング						
点検項目	達成すべき水準						評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見		
	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期						
	随時及び年度末		市評価	A	所見		
	点検方法						
	書類確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	コミセンだより年2回の発行、地域協議会だより全世帯5800世帯に配布
	点検時期	市評価		A	所見	利用促進に資する事業を実施できている。	
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	コロナ禍でも映画会、七夕飾り、広報活動、イルミネーション事業を実施。
点検時期	市評価	A		所見	様々な事業を実施し、地域の活性化に寄与している。		
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	映画会、児童による七夕飾りを実施
			市評価	A	所見	様々な事業を実施し、地域の活性化に寄与している。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	コミセンだより年2回、地域協議会だより(全世帯)2回共催発行
			市評価	A	所見	全世帯に発行し、コミュニティセンターの周知を図っている。
	地域団体への支援の状況	地域還元金等	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	非常口開放、利用のチェックリスト等
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	新型コロナウイルス感染主対策事業	自己評価	A	所見	体温計の設置及び受付員によるスリッパ消毒
			市評価	A	所見	感染症対策に資する事業を実施できている。
	地域コミュニティの醸成及び利用促進に資する事業	イルミネーション事業	自己評価	A	所見	新規事業としてイルミネーションを実施
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に資する事業を実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナ禍での利用状況向上は難しいが、体温計の設置やスリッパの消毒を行い、利用者が安全に使えるように努めた。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比3.1%増、会議室は前年比14.6%減、和室・実習室は前年比5.1%減となっている。令和2年度は、近隣コミセンの工事休館のため、稼働率が増加したことから、今年度は昨年度と比較し稼働率が減少しているものである。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	積立金を解約し、備品を購入したため、備品費が予算と比較し超過したが、その他は適正に執行することができた。また、展示ボードを購入したことにより、コミセンフェスタでの作品展示が、利用者が楽にかつ美しく展示できるようになるとともに、来館者が見やすくなったため好評であった。	
		市評価	A	所見	事業実施に必要な備品を購入したことにより、備品費が予算時より超過しているが、その他は、適正に執行することができている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者から意見があり、修繕が必要なものについては、業者に連絡し、早急に対応するなど、状況を見極め迅速な対応を行うことができた。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、必要に応じて、センター内で協議し、対応の可否を判断するなど、利用者の利便性の向上に努めた。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者から問合せがあった場合、分からないことは担当課に確認したうえで、利用者へ適切な回答を行うことができた。また、修繕が必要となった場合は、担当課と相談し、できる限り、繰越金を活用しながら、センターで実施した。
			市評価	A	所見	ソフト面・ハード面双方に不明な点があった場合は、市と協議し、適正に管理運営を実施することができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	映画会、七夕笹飾りを毎年運営委員全員参加で実施している。委員全員が関わることで、地域の連帯感を高めている。また、イルミネーションは利用者に非常に喜ばれた。
			市評価	A	所見	コロナ禍でありながら、感染対策を十分に行った上で、事業を積極的に実施し、地域コミュニティの活性化に寄与することができている。また、今年度は、新たにイルミネーション事業を実施し、これまで以上に地域コミュニティの醸成に取り組むことができていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 コロナ禍で稼働率については、前年度と比較すると厳しいものがあつたが、市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進を図るという設置目的は高い評価で達成できている。地域の利用しやすい施設として、特に福祉関係、子ども関係には、広く利用いただけているとともに、それぞれの活動に大きく寄与することができた。一方で地域団体(免除団体)が活発に活動を行うことで、コミセンの利用率を上げることができても、利用料金の向上にはつながらないことが、今後の課題であると捉えている。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、特色のある事業(映画祭等)の実施や地域還元金を用いた地域団体への支援のほか、今年度は新たにイルミネーション事業を実施し、これまで以上に地域コミュニティの醸成に取り組むことができていた。さらに、収支状況も概ね良好であり、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。以上のことから、地域の活動拠点として設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		庄栄コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市庄二丁目26番12号				
指定管理者	庄栄コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	540.85(1216.73)	延床面積	749 m ²	
	竣工年月	平成10年4月8日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	-			
	備考	併設施設:茨木市立庄栄図書館			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	288日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次 総合計画 関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

年間 利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供 用回数	利用回数	738	695	514	548	560	723	
			稼働率	71.7%	72.1%	58.9%	63.4%	63.1%	67.5%
会議室の利用(3室)	同上	利用回数	1,056	1,316	800	887	880	1,171	
			稼働率	34.2%	45.5%	30.5%	34.2%	33.0%	36.4%
その他(和室、実習室) の利用(2室)	同上	利用回数	701	840	605	606	660	800	
			稼働率	34.1%	43.6%	23.1%	23.5%	24.8%	37.3%
利用人数	実数	人数	38,328	41,757	20,246	22,058	22,270	29,117	
			稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率							
		稼働率							

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理業務	支出	総支出額	4,027	5,678	5,530	6,092	5,786	95.0%	6,613
		報償金	2,173	2,434	2,763	4,545	3,600	79.2%	4,667
		消耗品費	117	187	300	250	412	164.8%	529
		会議費	0	0	5	1	0	0.0%	2
		印刷製本費	0	0	0	0	0		0
		光熱水費	417	520	418	430	134	31.2%	245
		修繕費	382	826	1,019	300	566	188.7%	300
		通信運搬費	105	110	108	107	106	99.1%	108
		備品費	113	816	623	110	587	533.6%	110
		研修費	0	0	0	0	0		0
		その他雑費	12	30	14	27	1	3.7%	19
		還付金	45	166	266	0	308		0
		地域活動費	638	575	0	300	0	0.0%	600
		[うち地域還元金]	[300]	[300]	[0]	[0]	[0]		[300]
		使用料賃借料	25	14	14	22	13	59.1%	18
		手数料	0	0	0	0	3		0
	委託料	0	0	0	0	0		0	
	保険料	0	0	0	0	56		15	
						0		0	
	収入	総収入額	6,650	8,198	8,352	8,612	9,198	106.8%	9,435
指定管理料		3,178	3,587	3,831	4,491	4,491	100.0%	4,878	
利用料収入(部屋)		1,384	1,498	1,516	1,229	1,273	103.6%	1,319	
利用料収入(空調)		268	347	232	264	245	92.8%	254	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	0	0	0	0		0	
雑収入		30	83	193	48	307	639.6%	102	
前年度繰越金		1,730	2,623	2,520	2,520	2,822	112.0%	2,822	
収入—支出	2,623	2,520	2,822	2,520	3,412	135.4%	2,822		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		2,623	2,520	2,822	2,520	3,412	135.4%	2,822	
市	支出	総支出額	4,745	4,164	4,227	5,215	6,046	115.9%	5,336
		指定管理料	3,178	3,587	3,831	4,491	4,491	100.0%	4,878
		光熱水費・委託料等	1,557	452	162	724	1,285	177.5%	458
		補償金	10	125	234	0	270		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	144/144 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	44/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	56/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
午前中に鍵を取りに来るのを改善してほしい。	夜間区分の方への鍵受渡しについて、人員含めて検討している旨を伝えた。
施設、設備が老朽化してきているので、改修してほしい。	備品等設備の状況を定期的に確認し、必要に応じて買い替えや修繕をしている旨を伝えた。
駐車場がないのが不便	施設の立地上、駐車場を提供することが困難であるため、近隣の有料駐車場を活用いただいた。
公民館やコミセンの利用については無料にしていきたい。	地域で施設を管理運営していく上で、一定の受益者負担は必要であることを説明した。
三島コミセンのように電子錠を導入してほしい	電子錠へのニーズがあることを市と共有すると伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	141	71	62	7	1	
				50%	44%	5%	1%	
	前指定管理者	R2	44	28	14	2	0	
				64%	32%	5%	0%	
	前指定管理者	R1	54	34	18	2	0	
				63%	33%	4%	0%	

駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	127	33	62	20	12	
				26%	49%	16%	9%	
	前指定管理者	R2	44	12	16	15	1	
				27%	36%	34%	2%	
	前指定管理者	R1	55	19	18	13	5	
				35%	33%	24%	9%	

係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	133	82	48	3	0	
				62%	36%	2%	0%	
	前指定管理者	R2	44	37	7	0	0	
				84%	16%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	55	48	6	1	0	
				87%	11%	2%	0%	

利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	141	82	57	2	0	
				58%	40%	1%	0%	
	前指定管理者	R2	44	29	14	1	0	
				66%	32%	2%	0%	
	前指定管理者	R1	56	42	11	3	0	
				75%	20%	5%	0%	

料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	133	75	55	2	1	
				56%	41%	2%	1%	
	前指定管理者	R2	44	29	14	1	0	
				66%	32%	2%	0%	
	前指定管理者	R1	56	39	16	1	0	
				70%	29%	2%	0%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	130	62	60	5	3	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	44	25	16	3	0	
	前指定管理者	R1	55	37	13	5	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	142	77	63	2	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	44	32	12	0	0	
	前指定管理者	R1	54	40	14	0	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	128	64	59	3	2	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	42	27	13	2	0	
	前指定管理者	R1	54	40	14	0	0	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	8 設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	9 清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	10 第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
年度末					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
11 警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
年度末					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
12 緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
年度初め					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
13 緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
実施時					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
14 備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
年度末					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
15 法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
随時					
点検方法					
ヒアリング					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見		
	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期						
	随時及び年度末		市評価	A	所見		
	点検方法						
	書類確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
	点検時期	自己評価		A	所見		
	年度末						
	点検方法	市評価		A	所見		
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
点検時期	自己評価	A		所見			
年度末							
点検方法	市評価	A		所見			
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	コロナの為未実施
			市評価	A	所見	開催に向けた検討をしたが、コロナ禍で実施できなかった。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	B	所見	事業実施の際には、地域掲示板等を活用し、周知している
			市評価	A	所見	広報誌の検討いただきたい。掲示板等により広報はできている。
自主事業			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	感染症対策について	空気清浄機等のコロナ関連物品の購入	自己評価	A	所見	加湿空気清浄機設置・貸出用アクリル板設置	
			市評価	A	所見	独自で空気清浄機等を購入し、感染症対策に取り組むことができた。	
	利用促進に資する事業の実施	利用者用端末の設置	自己評価	A	所見	利用者用のタブレットを購入し、自身での申し込みを促した。	
			市評価	A	所見	来なくても良い窓口の推進に取り組むことができています。	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナ休館の影響でキャンセルが多くあったが、昨年度と比較し稼働率は増加した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比4.5%増、会議室は前年比3.7%増、和室・実習室は前年比0.4%増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	当初予定していた修繕があったが、業者と調整がつかなかったため、次年度に修繕日程を変更した。そのため、繰越金が増加した。	
		市評価	A	所見	図書館による水道管の修繕により、光熱水費を当初の予定より抑えることができた。当初予定していた修繕を実施できていないため、次年度は計画的な予算執行を心掛けていただきたい。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書欄へ意見の記載をお願いし、意見があれば随時対応している。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する報告書により、利用者ニーズの把握に努めるとともに、カーテンを修理する等、必要に応じて対応を行うことができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	軽微な修繕については、市と協議し、積極的にコミセンで対応することができた。
			市評価	A	所見	修繕等必要に応じて、市と協議し、軽微なものは積極的に指定管理者にて対応することができている。
	指定管理事業・自主事業等の評価		自己評価	A	所見	コロナ禍で制限事項も多くあり、イベントをやむを得ず中止した。次年度の企画として、地域コミュニティの活性化を図る。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、今年度は開催を見合わせた。次年度の企画を検討するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>所見</p> <p>外壁工事やコロナ休館・自粛により、事業が思うようにできなかったが、利用者数・稼働率は昨年よりも増加し、少しではあるが地域に活気が戻ってきている。また、利用される際には、昨年に引き続き、コロナのチェックリストへの記載、利用後は消毒を行うよう周知するなど、感染症対策も実施した。</p> <p>事業の中止を除き、収支状況は概ね良好であるため庄栄コミュニティセンターの指定管理者として適切な管理運営を行っている判断した。</p>
	市評価	A	<p>所見</p> <p>利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、日頃から点検を施設の点検を行い、異常があれば、市と協議し、対応を行うことができている</p> <p>収支状況も概ね良好で、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、庄栄コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると考えられる。</p>

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		水尾コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市水尾二丁目9番15号				
指定管理者	水尾コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	2264 m ²	延床面積	832 m ²	
	竣工年月	平成11年4月20日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m ²)			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	285日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	679	640	627	627	580	828
		稼働率	64.3%	64.3%	70.6%	73.4%	65.3%	77.3%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,027	974	945	794	890	1,048
		稼働率	48.6%	48.9%	53.2%	46.7%	50.1%	48.9%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	1,518	1,353	1,143	913	1,240	1,205
		稼働率	47.9%	45.3%	42.9%	35.9%	46.5%	37.5%
利用人数	実数	人数	37,880	32,311	20,998	19,589	29,610	25,857
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	3,392	3,900	5,282	5,235	5,674	108.4%	5,310	
		報償金	1,367	1,935	1,854	3,054	2,495	81.7%	3,134	
		消耗品費	356	384	366	250	346	138.4%	645	
		会議費	37	26	25	34	29	85.3%	30	
		印刷製本費	19	26	13	20	0	0.0%	20	
		光熱水費	245	209	146	237	138	58.2%	200	
		修繕費	253	113	2,051	305	2,106	690.5%	300	
		通信運搬費	116	123	109	121	117	96.7%	117	
		備品費	0	57	256	110	60	54.5%	110	
		研修費	333	319	0	324	0	0.0%	0	
		その他雑費	142	115	54	125	97	77.6%	104	
		還付金	16	113	205	0	192		0	
		地域活動費	394	415	67	570	65	11.4%	570	
		[うち地域還元金]	[260]	[260]	[0]	[260]	0		[210]	
		積立金	0	0	0	0	0		0	
		手数料	99	50	0	17	0	0.0%	17	
		委託料	0	0	121	0	0		0	
		使用料賃借料	15	15	15	68	29	42.6%	48	
		保険料	0	0	0	0	0		15	
		収入	総収入額	6,075	7,769	10,957	9,104	10,889	119.6%	10,985
指定管理料	2,238		3,045	2,943	3,348	3,348	100.0%	2,752		
利用料収入(部屋)	1,233		1,298	1,506	1,144	1,178	103.0%	1,211		
利用料収入(空調)	306		294	232	274	228	83.2%	249		
公民館負担金	60		60	60	60	60	100.0%	60		
事業収入	0		0	0	0	0		0		
雑収入	380		389	2,347	409	400	97.8%	1,038		
前年度繰越金	1,858		2,683	3,869	3,869	5,675	146.7%	5,675		
収入—支出	2,683	3,869	5,675	3,869	5,215	134.8%	5,675			
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0		
	総収入額	0	0	0	0	0		0		
	収入—支出	0	0	0	0	0		0		
【全体】収入—支出		2,683	3,869	5,675	3,869	5,215	134.8%	5,675		
市	支出	総支出額	6,603	7,234	9,635	8,361	11,463	137.1%	26,078	
		指定管理料	2,238	3,045	2,943	3,348	3,348	100.0%	2,752	
		光熱水費・委託料等	4,354	4,179	6,507	5,013	7,924	158.1%	23,326	
		補償金	11	10	185	0	191		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	54/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	81/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	49/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
トイレの便座の保温機能が壊れている。	把握しているため、予算の都合がつき次第、修繕を実施する旨を伝えた。
様式トイレをウォシュレット化してほしい。	管理運営委員会の中で検討し、ウォシュレット化を実施。
エアコン代が高い、区分100円にしてほしい。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	54	37 69%	15 28%	1 2%	1 2%	
	前指定管理者	R2	81	57 70%	24 30%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	43	30 70%	12 28%	1 2%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	54	40 74%	13 24%	1 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	80	60 75%	19 24%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	45	29 64%	15 33%	1 2%	0 0%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	54	46 85%	8 15%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	81	64 79%	15 19%	1 1%	1 1%	
	前指定管理者	R1	49	31 63%	18 37%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	54	41 76%	12 22%	1 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	81	63 78%	16 20%	2 2%	0 0%	
	前指定管理者	R1	45	29 64%	16 36%	0 0%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	54	42 78%	11 20%	0 0%	1 2%	
	前指定管理者	R2	81	61 75%	18 22%	1 1%	1 1%	
	前指定管理者	R1	45	31 69%	11 24%	2 4%	1 2%	

予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	53	36	15	1	1	
			68%	28%	2%	2%	
	前指定管理者	R2	80	55	17	6	
69%				21%	8%	3%	
前指定管理者	R1	45	29	12	4	0	
			64%	27%	9%	0%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	54	39	14	1	0	
			72%	26%	2%	0%	
前指定管理者	R2	81	58	20	3	0	
			72%	25%	4%	0%	
前指定管理者	R1	45	29	13	3	0	
			64%	29%	7%	0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	52	38	13	1	0	
			73%	25%	2%	0%	
前指定管理者	R2	77	54	19	4	0	
			70%	25%	5%	0%	
前指定管理者	R1	43	25	16	1	1	
			58%	37%	2%	2%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
		書類確認					
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		年度末					
		点検方法					
		ヒアリング					
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	事業を計画していたが、コロナ影響により中止
			市評価	A	所見	コロナにより事業が中止となったが、開催に向け努力した。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	B	所見	現状広報誌の発行ができていないが、検討はしている。
			市評価	B	所見	他センターを参考に、発行をめざして取り組んでいただきたい。
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	B	所見	新型コロナの影響により中止となった。
			市評価	A	所見	協賛予定の事業がコロナにより中止となったが開催に向け努力した
自主事業	利用者の満足度を高めるための取組	各団体と協力して館外の清掃や草引きを行う。	自己評価	A	所見	老人クラブと連携し、草引きを実施。
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナが少し落ち着いてきたため、昨年よりも老若男女、様々な方に利用いただけるようになった。また、親子交流による和室の利用が増えたり、新しく教室を始めたいと利用の申込みがあった。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比2.8%増、会議室は前年比6.5%減、和室・実習室は前年比7.0%減となっている。令和2年度は、近隣コミセンの工事休館のため、稼働率が増加したことから、今年度は昨年度と比較し稼働率が減少しているものである。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	臨時休館等により、利用料金が予算よりも減少、また、地域行事が中止になったことにより、印刷物が減り、印刷代が減少したが、概ね予定どおりに執行することができた。	
		市評価	A	所見	前年度と比較し、利用料金収入が増加した。また、支出面では、繰越金を活用し、積極的に施設の改修を実施したため、大きく予算額を上回ったが、その他は概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書に、要望や意見など記入いただき、3年度は「トイレのウォシュレットが故障しているので直して欲しい」との要望をきっかけに修繕を行い、快適に利用していただけるようになった。	
		市評価	A	所見	施設利用後に提出する利用状況報告書で意見等を把握するとともに、意見等を管理運営に反映し、利用者の利便性の向上に努めることができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者からの問合せを窓口で対応出来ない場合は、市に連絡し解決を図るとともに、修繕が必要となった場合は、市と協議し、繰越金を活用しながら対応できた。
			市評価	A	所見	施設の管理運営を行う中で不明な点があった場合は、市に連絡し、解決を図るとともに、修繕等が必要な際には、市と協議し、繰越金を活用しながら、センター自ら実施し、難しい場合には、市と連携し適切な対応を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コロナ感染によりイベントは中止になったが、老人クラブと一緒に草引きなどを行い管理運営委員で植木・芝生の手入れ、館内の大掃除を実施して、利用者の皆様に気持ちよく利用していただけるように取り組むことができた。
			市評価	A	所見	新型コロナウイルスにより、イベントがすべて中止となったが、他団体と連携して施設内の草引き等を行い、利用者が気持ちよく利用できるよう取り組んでいた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	利用者に対して、チェックリストを配付し、適切な感染対策がとれているか確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に取り組むことができた。利用者から、目立った苦情もなく、交流の場所として利用していただいている。『水尾コミセンは、いいね』と言われて励みになっている。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 収支状況については、新型コロナウイルスに伴うイベント等の中止により、事業費の支出が減少した一方で、施設をより良くするため、エアコンを修繕するなど、センターの機能向上のための改修を実施することができていた。 また、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 以上のことから、地域の活動拠点として設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		郡コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市郡五丁目12番11号				
指定管理者	郡コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1343 m ²	延床面積	772 m ²	
	竣工年月	平成12年8月25日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m ²)、朝市開催(24.24m ² +9.5m ²)			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	285日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次 総合計画 関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

年間 利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供 用回数	利用回数	710	663	503	532	550	702
			稼働率	68.6%	68.3%	58.0%	62.4%	61.9%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,332	1,136	910	947	1,000	1,250
			稼働率	64.3%	58.5%	52.5%	55.5%	56.3%
その他(和室、実習室) の利用(2室)	同上	利用回数	1,258	1,116	882	910	970	1,201
			稼働率	60.8%	57.5%	50.9%	53.3%	36.4%
利用人数	実数	人数	34,983	30,901	16,502	19,859	18,150	26,214
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	5,464	5,266	5,805	6,572	7,159	108.9%	6,902	
		報償金	2,832	2,784	2,626	4,392	2,735	62.3%	4,510	
		消耗品費	118	209	152	250	255	102.0%	584	
		会議費	22	17	13	50	31	62.0%	18	
		印刷製本費	12	17	9	16	0	0.0%	13	
		光熱水費	105	94	65	117	101	86.3%	88	
		修繕費	602	240	2,084	357	2,564	718.2%	300	
		通信運搬費	117	137	134	130	133	102.3%	130	
		備品費	105	162	0	110	345	313.6%	110	
		研修費	202	202	0	187	0	0.0%	135	
		委託費	326	72	0	0	0		0	
		その他雑費	283	316	296	294	161	54.8%	299	
		還付金	12	34	269	0	247		0	
		地域活動費	438	751	30	480	346	72.1%	474	
		〔うち地域還元金〕	[118]	[300]	[30]	[30]	[0]		[30]	
		積立金	150	150	0	0	0		0	
		手数料	81	24	38	9	160	1777.8%	21	
		使用料賃借料	59	57	89	180	81	45.0%	205	
		保険料					0		15	
		収入	総収入額	9,630	9,865	11,183	11,196	11,690	104.4%	12,280
指定管理料	3,990		3,618	3,673	4,532	4,532	100.0%	4,929		
利用料収入(部屋)	1,542		1,411	1,509	1,368	1,013	74.0%	1,338		
利用料収入(空調)	366		321	269	321	276	86.0%	286		
公民館負担金	60		60	60	60	60	100.0%	60		
事業収入	0		0	861	100	0	0.0%	70		
雑収入	158		289	212	216	431	199.5%	219		
前年度繰越金	3,514		4,166	4,599	4,599	5,378	116.9%	5,378		
収入—支出	4,166	4,599	5,378	4,624	4,531	98.0%	5,378			
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0		
	総収入額	0	0	0	0	0		0		
	収入—支出	0	0	0	0	0		0		
【全体】収入—支出		4,166	4,599	5,378	4,624	4,531	98.0%	5,378		
市	支出	総支出額	8,029	10,508	7,913	9,466	14,301	151.1%	8,966	
		指定管理料	3,990	3,618	3,673	4,532	4,532	100.0%	4,929	
		光熱水費・指定管理料	4,024	6,790	3,987	4,934	9,521	193.0%	4,037	
		補償金	15	100	253	0	248		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

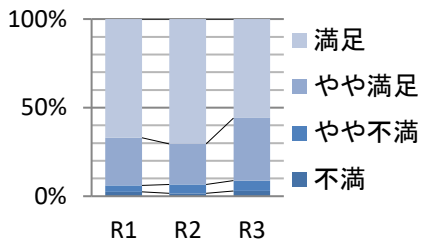
現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	73/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	62/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	83/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

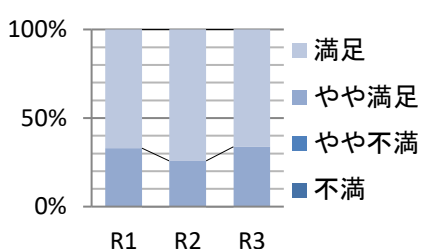
②利用者からの主な意見・要望と対応

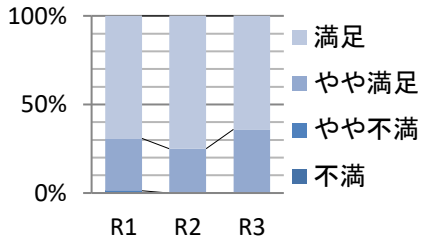
意見・要望	対応
荷物を毎回持ってきているが、置かしてもらいたい。	荷物は、お持ち帰りいただくよう全ての利用者をお願いしているため、特別な扱いはできないと説明した。
5コマしか予約が取れないのが困る。	全ての利用者が公平に利用できるよう、1月5コマの制限をかけていることを説明。6コマ目以降については、利用日の前月に予約するよう案内した。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	71	44	26	1	0	
				62%	37%	1%	0%	
	前指定管理者	R2	62	42	20	0	0	
				68%	32%	0%	0%	
2	現指定管理者	R3	70	49	21	0	0	
				70%	30%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	61	44	16	1	0	
				72%	26%	2%	0%	
3	現指定管理者	R3	81	57	23	4	0	
				68%	27%	5%	0%	
	前指定管理者	R2	61	47	14	0	0	
				77%	23%	0%	0%	
4	現指定管理者	R3	69	44	19	5	1	
				64%	28%	7%	1%	
	前指定管理者	R2	62	45	15	1	1	
				73%	24%	2%	2%	
5	現指定管理者	R3	77	38	27	3	0	
				56%	40%	4%	0%	
	前指定管理者	R2	56	39	15	1	1	
				70%	27%	2%	2%	
	前指定管理者	R1	84	55	27	1	1	
				65%	32%	1%	1%	
	前指定管理者	R1	77	55	16	5	1	
				71%	21%	6%	1%	

予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	68	38	24	4	2	
			56%	35%	6%	3%	
	前指定管理者	R2	61	43	14	3	
70%				23%	5%	2%	
前指定管理者	R1	82	55	22	3	2	
			67%	27%	4%	2%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	71	47	24	0	0	
			66%	34%	0%	0%	
前指定管理者	R2	62	46	16	0	0	
			74%	26%	0%	0%	
前指定管理者	R1	85	57	28	0	0	
			67%	33%	0%	0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	64	41	23	0	0	
			64%	36%	0%	0%	
前指定管理者	R2	60	45	15	0	0	
			75%	25%	0%	0%	
前指定管理者	R1	78	54	23	1	0	
			69%	29%	1%	0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価	A	所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価	A	所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価	A	所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価	A	所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価	A	所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価	A	所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24		広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25		施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	映画祭、郡寄席を計画していたが、コロナで中止した。	
			市評価	A	所見	計画していたが、コロナのため中止となった。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	自治会の回覧板等を活用し、コミセンについて周知	
			市評価	A	所見		
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	事業が中止となった。	
			市評価	A	所見	中止になったが地域還元金による行事の支援を計画していた。	
自主事業	利用者の満足度を高めるための取組	コミセンの周辺に花を植えることで、コミセンの知名度向上や地域の活性化を図る。	自己評価	A	所見	花苗を植え、利用者やコミセンの前を通る方に楽しんでもらった。	
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成及び利用促進に寄与していた。	
	利用者の満足度を高めるための取組	しだれ梅を活用した、写真スポットの提供	自己評価	A	所見	コロナ禍で新たな取組を実施し、好評であった。	
			市評価	A	所見	利用者の満足度を高めるための取組を実施できている。	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	B	所見	昨年度に引き続き、コロナウイルスの影響により多人数グループの活動が控えられたり、少人数でも利用をやめられるグループが相次いだ。また、新システムの導入により、高齢者の方で利用を控える方もあった。少し減少傾向にある利用者獲得の策が必要と考える。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比4.4%増、会議室は前年比3.0%増、和室・実習室は前年比2.4%増となっており、昨年度と比較し稼働率は増加している。また、利用者数も増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用料金収入が減ってきてはいるが、今のところ概ね問題はない。また、令和3年度は、施設をより良くするため、エアコン等各所修繕を実施したため、予算を大幅に超過した。	
		市評価	A	所見	繰越金を活用し、センターの機能向上のため改修(エアコン修繕等)を実施したため、修繕費が大幅に増加したが、その他は、適正に執行することができている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	使用後に書いていただく利用報告書や窓口対応の折、提言されたことについては改善、対処している。また、常に利用者のニーズを考え、備品整備や修繕を行っている。	
		市評価	A	所見	利用者からの声をもとに、和室のエアコン修繕や玄関タイルの修繕を行い、利用者にとって使いやすい施設づくりを心掛けていた。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	館外(コミセン周り)、館内共に常にきれいに整備している。特に、花や木などの管理は行き届いている。館内の設備、整備も利用者の要望には応えられるよう努めている。
			市評価	A	所見	利用者の意見を参考にしながら、日頃の点検で気になる箇所を中心に、修繕を実施するなど、施設の長寿命化を意識した施設運営を行うことができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	10周年事業において植樹した「しだれ梅」が毎年見事に咲き誇り、利用者の方々に楽しんでいただいている。また、今年は蛇の目傘を立てるなど、写真撮影の場を用意し、利用者以外の方にもコミセンを楽しんでいただけるような場づくりを行った。
			市評価	A	所見	コロナ禍でコミセン祭り等事業が実施できない中、これまでからある「しだれ梅」を活用し、新規事業として、写真撮影の場を用意し、利用者、また利用者以外の方にもコミセンを楽しんでいただけるような場づくりを実施。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 近隣住民の方々の、身近なコミュニティの場として大いに利用されていると思う。 駅から遠い立地の為、通いやすい場として学習塾やお稽古事が盛んであり、またその利用者の要望にも概ね応えられていると思う。 高齢者や趣味で集まる場も多く、施設内もきれいで使いやすくと喜んでいただいている。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、市と協議しながら、利用者ニーズに合わせた修繕(エアコン修繕等)に積極的に取り組むとともに、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。 以上のことから、地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのあふ豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		西河原コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市西河原北町7番21号			
指定管理者	西河原コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	1067 m ²	延床面積	820 m ²
	竣工年月	平成12年9月4日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m ²)		
	備考	-		
運営状況	利用時間	**		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	295日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
				実績	実績	実績	実績	目標	R4年度 目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	稼働率	稼働率	572	560	315	507	340	669
			稼働率	55.9%	58.3%	36.0%	57.3%	38.3%	62.5%
会議室の利用(2室)	同上	稼働率	稼働率	431	602	444	403	480	532
			稼働率	21.1%	31.4%	25.3%	22.8%	27.0%	24.8%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	稼働率	稼働率	452	447	141	222	150	293
			稼働率	14.7%	15.5%	5.4%	8.5%	5.6%	9.1%
利用人数	実数	稼働率	稼働率	17,626	18,635	6,958	10,709	7,650	14,136
			稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率							
		稼働率							

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	4,458	3,831	4,739	4,995	5,309	106.3%	4,845	
		報償金	1,978	2,051	2,143	3,016	3,158	104.7%	3,094	
		消耗品費	105	264	217	250	113	45.2%	381	
		会議費	2	12	0	7	4	57.1%	5	
		印刷製本費	5	6	11	7	88	1257.1%	8	
		光熱水費	75	83	69	78	73	93.6%	76	
		修繕費	1,336	398	1,140	300	333	111.0%	300	
		通信運搬費	103	101	109	102	112	109.8%	105	
		備品費	82	146	674	110	579	526.4%	110	
		研修費	172	137	0	156	0	0.0%	0	
		その他雑費	48	114	90	70	61	87.1%	85	
		還付金	4	35	115	0	76		0	
		地域活動費	403	329	35	860	559	65.0%	620	
		〔うち地域還元金〕	[250]	[270]	[20]	[300]	[20]		0	
		積立金	100	100	100	0	100		0	
		手数料	19	20	0	7	0	0.0%	7	
		使用料賃借料	26	35	36	32	37	115.6%	39	
		委託料	0	0	0	0	0		0	
		保険料				0	16		15	
	収入	総収入額	8,282	8,279	8,703	8,959	8,909	99.4%	8,809	
指定管理料		2,516	3,177	3,399	3,865	3,865	100.0%	3,842		
利用料収入(部屋)		800	882	585	762	691	90.7%	665		
利用料収入(空調)		169	201	107	165	128	77.6%	142		
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60		
事業収入		11	0	0	0	0		10		
雑収入		141	135	104	143	201	140.6%	126		
前年度繰越金		4,585	3,824	4,448	3,964	3,964	100.0%	3,964		
収入—支出	3,824	4,448	3,964	3,964	3,600	90.8%	3,964			
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0		
	総収入額	0	0	0	0	0		0		
	収入—支出	0	0	0	0	0		0		
【全体】収入—支出		3,824	4,448	3,964	3,964	3,600	90.8%	3,964		
市	支出	総支出額	5,440	8,382	7,152	7,772	8,597	110.6%	3,842	
		指定管理料	2,516	3,177	3,399	3,865	3,865	100.0%	3,842	
		光熱水費・委託料等	2,916	5,157	3,649	3,907	4,644	118.9%		
		補償金	8	48	104	0	88		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	163/163 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	163/163 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	0/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
鍵袋の受け渡しを三島コミセンのようにしてほしい。	三島・春日コミセンでは、試行的にスマートロックを導入しているため、両センターの利用状況等を踏まえて、市と相談しながら、進めていくと説明した。
テーブルが汚れていることがある。	利用者に対して、利用後の清掃を徹底するように伝えた。
洋式トイレを増やしてほしい。	市と相談しながら、実施を検討するよう伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	163	88 54%	67 41%	8 5%	0 0%	
	前指定管理者	R2	157	90 57%	64 41%	2 1%	1 1%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	160	93 58%	54 34%	10 6%	3 2%	
	前指定管理者	R2	159	76 48%	67 42%	16 10%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	154	87 56%	58 38%	8 5%	1 1%	
	前指定管理者	R2	153	81 53%	70 46%	2 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	155	106 68%	45 29%	3 2%	1 1%	
	前指定管理者	R2	150	86 57%	61 41%	3 2%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	148	80 54%	64 43%	4 3%	0 0%	
	前指定管理者	R2	130	61 47%	65 50%	4 3%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	153	81	61	10	1	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	135	64	60	9	2	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	162	102	59	1	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	155	93	60	2	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	152	72	75	5	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	136	68	65	3	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った

A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		年度末					
		点検方法					
		ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	20周年事業として、植樹を実施	
			市評価	A	所見		
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	自主事業			自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
その他提案内容等	感染症対策について①	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	感染症対策について②	受付員による、部屋の換気・消毒の実施	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナによる取消が多くあったが、全体の稼働率及び利用者数が昨年度と比較し増加した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比21.3%増加、会議室は前年比2.5%減少、和室・実習室は前年比3.1%増加となり、昨年度よりも稼働率が増加するとともに、それに伴い利用者数も増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	稼働率の増加に伴い、利用料金収入や冷暖房費代が増加し、安定した運営を行うことができた。	
		市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域活動が制限されこれに伴う支出が予算と比較し減少した。また、感染症拡大対策物品の購入のため備品購入費は支出が増加している。収支状況は稼働率の向上もあり良好である。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書やアンケートにより利用者ニーズの把握に努め、利用者の利便性に向上に努めることができた。	
		市評価	A	所見	施設利用後に提出する利用状況報告書で意見等を把握するとともに、必要に応じて、修繕をセンターで実施し、利用者の利便性の向上に努めることができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	各部屋へ新型コロナウイルス感染症対策物品を設置や受付員による消毒を実施するなど、利用者の安全性の確保に務めた。また、利用者が気持ちよく利用できるよう修繕を実施し、利用者の利便性の向上にも務めることができた。
			市評価	A	所見	各部屋へコロナ対策物品を設置し、コロナ禍においても快適に利用いただけるよう努めるとともに、修繕が必要な際には、市と協議しながら可能な範囲でセンター自ら実施し、早急な対応を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コミセン20周年事業で、記念植樹を実施するとともに、周辺清掃や草むしりを行い、利用者が気持ちよく利用できるよう尽力した。
			市評価	A	所見	利用者が気持ちよく利用できるようコミセンの周辺の清掃を実施し、利用者の利便性の向上にも務めることができた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 コロナ対策として、昨年から引き続き、チェックリストを利用者に記載していただくとともに、空気清浄機を購入し、利用者に安心して利用いただけるよう努めることができています。 また、管理運営委員会のメンバーで周辺清掃、草引きを実施した。収支状況もおおむね良好であることから指定管理者として適切な管理運営を行っている判断した。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、コミセン周辺の清掃及び草引きを実施し、利用者に気持ちよく利用いただけるよう努めることができています。 収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		穂積コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市下穂積一丁目7番5号				
指定管理者	穂積コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	-	延床面積	594 m ²	
	竣工年月	平成13年4月3日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m ²)			
	備考	所在特記:コナミスポーツ3階建ての1階部分			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	297日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	912	769	638	693	700	915
			稼働率	88.9%	80.1%	73.3%	78.4%	78.8%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,680	1,619	1,223	1,370	1,340	1,808
			稼働率	81.9%	84.3%	70.3%	77.1%	75.5%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	1,913	1,840	1,387	1,541	1,520	2,034
			稼働率	62.2%	63.9%	53.1%	57.9%	57.1%
利用人数	実数	人数	54,529	51,580	31,192	35,732	34,310	47,166
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理業務	支出	総支出額	7,213	6,197	10,104	5,708	4,016	70.4%	5,930
		報償金	2,433	2,417	2,254	4,240	2,419	57.1%	4,354
		消耗品費	164	431	94	250	120	48.0%	723
		会議費	37	16	8	46	7	15.2%	21
		印刷製本費	11	27	22	13	0	0.0%	20
		光熱水費	233	215	72	233	107	45.9%	174
		修繕費	2,255	1,620	5,807	386	36	9.3%	353
		通信運搬費	73	111	118	86	117	136.0%	101
		備品費	1,644	303	1,256	110	634	576.4%	110
		研修費	291	318	0	293	0	0.0%	0
		その他雑費	6	1	19	7	0	0.0%	9
		還付金	20	58	244	0	396		0
		地域活動費	0	661	130	0	130		0
		〔うち地域還元金〕		〔225〕	〔130〕	〔0〕	〔0〕		0
		使用料賃借料	46	19	65	44	14	31.8%	44
		手数料	0	0	15	0	17		6
		委託料	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	19		15
		積立金	0	0	0	0	0		0
	収入	総収入額	17,430	15,157	16,722	14,668	12,708	86.6%	12,548
指定管理料		3,174	2,518	2,270	3,144	3,144	100.0%	2,477	
利用料収入(部屋)		2,116	2,101	1,797	1,917	1,893	98.7%	1,804	
利用料収入(空調)		379	386	291	346	302	87.3%	316	
公民館負担金		87	85	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	124	0	0	0		0	
雑収入		219	258	3,344	241	691	286.7%	1,273	
前年度繰越金		11,455	9,685	8,960	8,960	6,618	73.9%	6,618	
収入—支出	10,217	8,960	6,618	8,960	8,692	97.0%	6,618		
自主事業	総支出額	670	0	0	0	0		0	
	総収入額	138	0	0	0	0		0	
	収入—支出	▲ 532	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		9,685	8,960	6,618	8,960	8,692	97.0%	6,618	
市	支出	総支出額	6,295	5,756	5,578	6,103	6,803	111.5%	5,733
		指定管理料	3,174	2,518	2,270	3,144	3,144	100.0%	2,477
		光熱水費・委託料	3,093	3,031	2,754	2,959	3,237	109.4%	3,256
		補償金	28	207	554	0	422		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	98/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	106/106 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	82/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

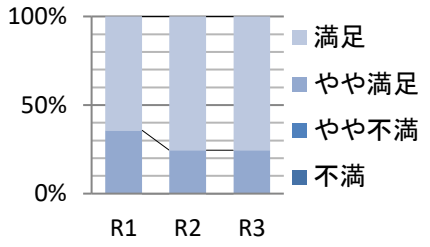
②利用者からの主な意見・要望と対応

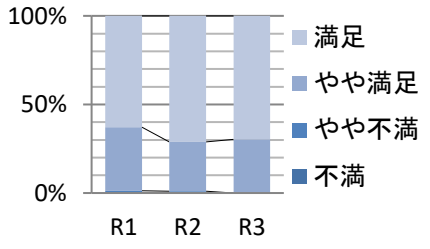
意見・要望	対応
WEB予約の制限数(5コマ)を解除してほしい。	全ての利用者の公平性を確保するため、5コマの制限を設けているが、利用のひと月前になると6コマ目以降予約できるようになると説明した。
冷暖房を自由に使えるようになってほしい。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。
全館Wi-Fiになってほしい。	全館Wi-Fiについては、利用者の需要の高まりもあるため、センターとしても検討していく。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	96	67	28	1	0	
				70%	29%	1%	0%	
	前指定管理者	R2	106	67	39	0	0	
				63%	37%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	81	48	30	3	0	
				59%	37%	4%	0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	95	48	26	16	5	
				51%	27%	17%	5%	
	前指定管理者	R2	104	47	38	13	6	
				45%	37%	13%	6%	
	前指定管理者	R1	79	22	33	19	5	
				28%	42%	24%	6%	
係員の対応への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	98	95	3	0	0	
				97%	3%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	106	94	12	0	0	
				89%	11%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	82	66	16	0	0	
				80%	20%	0%	0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	98	86	11	1	0	
				88%	11%	1%	0%	
	前指定管理者	R2	106	85	18	3	0	
				80%	17%	3%	0%	
	前指定管理者	R1	82	63	19	0	0	
				77%	23%	0%	0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	98	79	19	0	0	
				81%	19%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	105	81	22	2	0	
				77%	21%	2%	0%	
	前指定管理者	R1	82	61	18	3	0	
				74%	22%	4%	0%	

予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	95	65 68%	25 26%	4 4%	1 1%	
前指定管理者	R2	105	73 70%	29 28%	3 3%	0 0%	
前指定管理者	R1	81	45 56%	31 38%	5 6%	0 0%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	98	74 76%	24 24%	0 0%	0 0%	
前指定管理者	R2	106	80 75%	26 25%	0 0%	0 0%	
前指定管理者	R1	81	52 64%	29 36%	0 0%	0 0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	96	67 70%	29 30%	0 0%	0 0%	
前指定管理者	R2	97	69 71%	27 28%	1 1%	0 0%	
前指定管理者	R1	78	49 63%	28 36%	1 1%	0 0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
		書類確認					
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		年度末					
		点検方法					
		ヒアリング					
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	センター機能向上のための改修	繰越金を活用した修繕	自己評価	B	所見	施設所有者のイオンと日程調整がつかず、延期となった。	
			市評価	B	所見	今後は、施設所有者と早めの調整を行い、実施いただきたい。	
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナによる閉館の影響はあったが、施設の稼働率が上昇した。	
		市評価	A	所見	多目的室の稼働率は前年比5.1%増、会議室の稼働率は前年比6.8%増、和室・実習室は前年比4.8%増となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	コロナウイルスの影響により、これまで利用いただいていた方の利用は減少したが、新しい利用者も増え、利用料金収入が増加したが、当初予定していた修繕ができなかったため、修繕費の予算が大幅に繰越となった。	
		市評価	A	所見	新規の利用者が増え、利用料金収入が増加したことについては、今後のコミセン運営においてプラスであるが、当初予定していた修繕ができていないため、次年度は、計画的な予算執行を心掛けていただきたい。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートの実施や窓口での聞き取りによりニーズを把握して、できること範囲で対応することができた。また、コロナ対策も徹底して実施した。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等をコミュニティセンターの運営に反映させる等、利用者のニーズ把握及び対応に努めている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者から古く使えないと要望のあったモニター、DVDデッキを新しく更新し、利用者満足度の向上を図るなど、利用者ニーズを踏まえた管理運営を行うことができた。
			市評価	A	所見	利用者ニーズを管理運営に反映させ、利用者の利便性の向上に努めることができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	事業の実施に向けて準備を進めるとともに、地域行事にも協賛をする予定だったが、コロナ禍のため、穂積地域の事業を全て開催見送りとなった。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、今年度は開催を見合わせた。開催直前まで事業実施に向けて準備を進めるなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	管理運営について、利用者の声を元に備品の購入等を行い、利用書の利便性の向上に努めるとともに、施設の利用に関するコロナのチェックリストを用いた管理、利用者への施設後の消毒の徹底を周知することにより、コロナによるクラスターが起きないよう感染症対策を徹底した。 コミセン事業について、イベントの開催及び地域事業に地域還元金による協力を計画していたが、地域内のイベント等が中止になった影響から実施することができなかった。 また、当初の計画でコミセン内の全ての空調を更新する予定であったが、施設所有者等との調整が難航し、来年度に見送らなければならなくなつた。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するほか、利用者への消毒を周知するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、利用者からの要望を真摯に受け止め、備品の更新を行うなど、利用者の利便性の向上に資する管理運営を行うことができています。 さらに、収支状況も概ね良好で、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。 以上のことから、穂積コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っている判断する。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		畑田コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市畑田町3番6号				
指定管理者	畑田コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1351 m ²	延床面積	792 m ²	
	竣工年月	平成15年1月27日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.8m ²)			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	296日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	876	671	631	745	690	983
		稼働率	84.4%	68.0%	67.2%	84.1%	77.7%	91.8%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,258	1,327	1,050	1,035	1,150	1,366
		稼働率	60.6%	67.2%	55.9%	58.5%	64.8%	63.8%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	1,763	1,522	1,171	1,431	1,280	1,889
		稼働率	56.6%	51.4%	41.6%	54.1%	48.0%	58.8%
利用人数	実数	人数	48,548	43,794	24,851	32,227	27,330	42,540
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理者	指定管理業務	総支出額	6,966	8,518	8,663	7,056	6,686	94.8%	6,797
		報償金	3,212	3,107	2,922	5,233	4,334	82.8%	5,021
		消耗品費	470	570	350	250	485	194.0%	665
		会議費	64	18	12	45	33	73.3%	32
		印刷製本費	82	65	22	89	0	0.0%	57
		光熱水費	265	175	270	225	128	56.9%	237
		修繕費	329	796	1,308	397	486	122.4%	359
		通信運搬費	109	119	121	110	113	102.7%	117
		備品費	1,082	1,649	929	110	388	352.7%	110
		研修費	0	77	85	46	0	0.0%	54
		その他雑費	180	105	55	132	21	15.9%	114
		還付金	24	108	420	0	342		0
		地域活動費	1,134	1,715	153	404	270	66.8%	0
		〔うち地域還元金〕	[100]	[110]	[48]	[300]	[250]		0
		使用料賃借料	15	14	15	15	14	93.3%	15
		手数料	0	0	1	0	18		1
		委託料	0	0	0	0	0		0
		積立金	0	0	2,000	0	0		0
	保険料	0	0	0	0	54		15	
	収入	総収入額	10,753	11,897	9,950	10,435	8,515	81.6%	8,084
指定管理料		4,319	5,007	4,265	4,719	4,719	100.0%	4,644	
利用料収入(部屋)		1,751	1,694	1,693	1,547	1,697	109.7%	1,541	
利用料収入(空調)		391	400	286	357	350	98.0%	322	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		436	708	0	180	0	0.0%	0	
雑収入		183	241	267	193	402	208.3%	230	
前年度繰越金		3,613	3,787	3,379	3,379	1,287	38.1%	1,287	
収入—支出	3,787	3,379	1,287	3,379	1,829	54.1%	1,287		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		3,787	3,379	1,287	3,379	1,829	54.1%	1,287	
市	支出	総支出額	8,494	9,833	8,434	8,934	12,579	140.8%	21,517
		指定管理料	4,319	5,007	4,265	4,719	4,719	100.0%	4,644
		光熱水費・委託料等	4,160	4,686	3,799	4,215	7,492	177.7%	16,873
		補償金	15	140	370	0	368		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	40/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	31/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	0/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
物がいろいろ置いてあり、倒れたりぶつかる。	利用者の動線を確保するため、整理を行った。
公民館はエアコンが無料だが、コミセンはエアコンが無料でないのは不満です。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。
使っていない部屋は、時間前でも使用できるようにしてほしい。	時間前については、利用区分が異なるため、利用したい場合は、前の区分も予約を取るよう伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	38	23	14	1	0	
				61%	37%	3%	0%	
	前指定管理者	R2	31	22	9	0	0	
				71%	29%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	38	11	13	8	6	
				29%	34%	21%	16%	
	前指定管理者	R2	31	25	3	2	1	
				81%	10%	6%	3%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	39	28	10	1	0	
				72%	26%	3%	0%	
	前指定管理者	R2	30	21	9	0	0	
				70%	30%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	40	26	13	1	0	
				65%	33%	3%	0%	
	前指定管理者	R2	28	17	10	1	0	
				61%	36%	4%	0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	40	23	15	2	0	
				58%	38%	5%	0%	
	前指定管理者	R2	30	17	10	3	0	
				57%	33%	10%	0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	40	22	16	2	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	31	21	10	0	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	40	25	13	2	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	31	24	4	3	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	38	22	15	1	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	30	16	14	0	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごと月末15日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応する。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いたところの清掃を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、記録を取る、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底する。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則 茨木市個人情報保護条例 を順守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱について、協定書に記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底する。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見	
	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を年次事業報告書に記載する。	市評価	A	所見	
	点検時期					
	随時及び年度末					
	点検方法					
	書類確認					
	24		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見	
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努める。	市評価	A	所見	
	点検時期					
	年度末					
	点検方法					
	ヒアリング					
	25		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見		
施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努める。	市評価	A	所見		
点検時期						
年度末						
点検方法						
書類確認						

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミセンまつり等主催事業	自己評価	A	所見	感染症対策を行いながら器楽演奏会、そば打ち体験を実施。
			市評価	A	所見	規模を縮小するなど、感染症対策を行い、イベントを実施。
	利用促進に資する事業の実施	コミセンだより等	自己評価	A	所見	毎月畑田コミセンニュースを発行
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業の実施ができています。
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	地域団体への地域還元金
			市評価	A	所見	
自主事業	利用者満足度を高める取組	ロビーに音楽を流す等、心安らぐ環境の整備及び利用団体等への活動の場の提供	自己評価	A	所見	ロビーに音楽を流すとともに、壁面に活動団体の作品展示を実施。
			市評価	A	所見	利用者満足度を高める取組を実施することができている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	駐車場利用の公平化	駐車台数が限られているため、各室1台の割り当てとしている。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナウイルスによる休館や定員50%の利用制限により、利用者には不便をかけたが、昨年度よりも稼働率が増加した。	
		市評価	A	所見	多目的室の稼働率は前年比16.9%増、会議室の稼働率は前年比2.6%増、和室・実習室の稼働率は12.5%増となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者から空調が入らないと意見があったため、当初の計画になかった緊急修繕を実施したが、概ね当初の計画どおり執行することができた。	
		市評価	A	所見	稼働率の増加により、部屋の利用料金収入が大きく増加している。支出の面では、事業を縮小したことによる地域活動費が減少したが、概ね適正に執行することができている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書や鍵受渡し時に利用者ニーズを把握し、対応が必要な修繕等があれば、早急に対応している。令和3年度は利用者から空調の調子が悪いことを聞き、早急に修繕対応を行った。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させることができている。また、エアコンの修繕等、緊急で対応が必要なものについては、早急に対応し、利用者の利便性の向上に努めることができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症により、利用者数・稼働率は減少したが、毎月欠かさずコミセンニュースを発行し、コミセンの認知度を上げるため尽力した。
			市評価	A	所見	コミセンの認知度を高める毎月のコミセンニュースの発行という他のセンターにない特色ある取組みを実施することができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コロナ禍で様々なイベントを中止したが、マスクの着用等の感染症対策をとり、器楽演奏会、そば打ち体験を実施した。また、当日は、延べ100人ほどの来場者があり、大変盛況であった。
			市評価	A	所見	コロナ禍ではあったが、マスク着用等の基本的な感染対策を徹底するなど、利用者の安全性を確保した上で、器楽演奏会、そば打ち体験を実施することができた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 施設の管理運営において、コロナ禍ではあるが、コミセンへの来場者数が増加し、コミセンに活気が戻ってきている。そのため、コミセンの認知度を高める活動により尽力し、コロナ前の利用者数に戻るよう広報活動に力を入れた。 また、利用者には、チェックリストの配布や施設利用後の消毒の呼びかけを行い、安全に利用してもらえよう、周知徹底を行った。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染症対策がとれているかを確認するなど、新型コロナ対策に積極的に取り組むとともに、毎月、コミセンニュースを発行し、コミセンの広報活動を積極的に実施することができている。 また、緊急で修繕が必要になった際には、即時対応するなど、利用者負担をかけないよう対応することができている。 地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		東コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市学園町4番18号				
指定管理者	東コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	636.45(4569.81)	延床面積	840 m ²	
	竣工年月	平成15年2月6日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(3室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.8m ²)			
	備考	併設施設:茨木市立東体育館、消防団屯所			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	287日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	572	482	316	324	340	428
		稼働率	57.3%	50.8%	37.0%	37.6%	38.3%	39.9%
会議室の利用(3室)	同上	利用回数	1,208	1,267	1,072	1,017	1,170	1,342
		稼働率	40.3%	44.5%	42.1%	39.7%	43.9%	41.8%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	1,345	1,212	802	832	880	1,098
		稼働率	44.9%	42.6%	31.5%	32.3%	33.0%	34.2%
利用人数	実数	人数	45,766	40,951	22,925	23,832	25,210	31,458
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者		
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理者	指定管理業務	総支出額	3,512	5,517	8,091	7,092	7,112	100.3%	7,252	
		報償金	1,807	2,024	3,540	4,736	3,536	74.7%	4,510	
		消耗品費	128	97	198	250	171	68.4%	569	
		会議費	5	5	5	8	3	37.5%	5	
		印刷製本費	58	137	171	150	151	100.7%	123	
		光熱水費	170	146	142	164	103	62.8%	153	
		修繕費	87	472	1,554	300	505	168.3%	300	
		通信運搬費	104	118	123	107	111	103.7%	116	
		備品費	101	624	1,356	110	1,570	1427.3%	110	
		研修費	214	218	0	222	0	0.0%	0	
		その他雑費	40	31	174	42	74	176.2%	82	
		還付金	38	108	313	0	216		0	
		地域活動費	635	1,322	300	981	458	46.7%	1,250	
		〔うち地域還元金〕	[300]	[300]	[300]	[300]	[200]		[300]	
		積立金	100	200	200	0	200		0	
		使用料賃借料	25	15	15	22	14	63.6%	19	
		手数料	0	0	0	0	0		0	
		委託料	0	0	0	0	0		0	
		保険料	0	0	0	0	0		15	
		指定管理者	収入	総収入額	8,995	11,481	11,837	13,056	10,791	82.7%
指定管理料	4,151			4,128	4,331	5,413	5,413	100.0%	5,643	
利用料収入(部屋)	1,215			1,229	1,221	1,130	979	86.6%	1,099	
利用料収入(空調)	240			194	172	196	172	87.8%	181	
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入	78			83	0	50	0	0.0%	80	
雑収入	176			304	89	243	420	172.8%	189	
前年度繰越金	3,075			5,483	5,964	5,964	3,747	62.8%	3,747	
収入—支出		5,483	5,964	3,746	5,964	3,679	61.7%	3,747		
指定管理者	自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
		収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		5,483	5,964	3,746	5,964	3,679	61.7%	3,747		
市	支出	総支出額	5,952	5,010	6,052	6,740	7,655	113.6%	7,605	
		指定管理料	4,161	4,128	4,331	5,413	5,413	100.0%	5,643	
		光熱水費・委託料等	1,780	779	1,422	1,327	1,943	146.4%	1,962	
		補償金	11	103	299	0	299		0	
	市	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

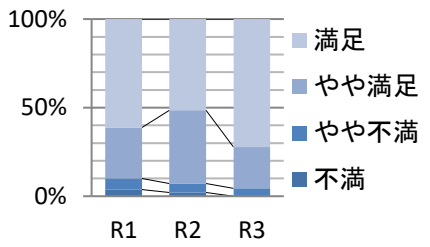
現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	95/110 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	0 件
前指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	90/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	92/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

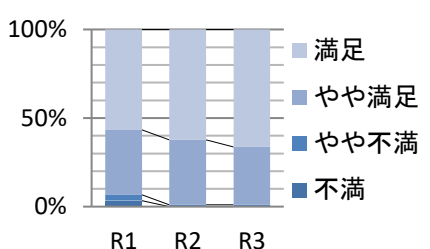
②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
エアコンの使用料を無料にしてほしい。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。利用者からの要望として報告する旨、伝えた。
コロナ感染防止対策のため、度々換気をするので、なかなか暖かにならない。設定温度を上げてほしい。	空調設備は体育館で集中管理しているので、コミュニティセンター独自で決定はできないと説明し、理解していただいた。
エアコンの設定温度は、利用者が決めるようにしてほしい。	空調設備は体育館で集中管理しているので、コミュニティセンター独自で決定はできないと説明し、理解していただいた。
スタッフの午後の時間帯の常駐を検討してほしい。	センター内で検討するよう伝えるとともに、市にも要望を報告する旨伝えた。
和室一室を利用した場合、隣室と襖で仕切られているが、入り口で繋がっているので、子どもが覗き見するのが気になった。	今後、和室の利用者には状況に応じて注意を払ってもらえるようお願いすることにした。
外壁工事に時に駐車場が使えない時があった。利用者には事前連絡をいただくとありがたい。	代表者の方には連絡していると伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	94	59 63%	30 32%	5 5%	0 0%	
	前指定管理者	R2	97	41 42%	50 52%	5 5%	1 1%	
	前指定管理者	R1	94	47 50%	33 35%	11 12%	3 3%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	95	52 55%	36 38%	7 7%	0 0%	
	前指定管理者	R2	95	46 48%	38 40%	6 6%	5 5%	
	前指定管理者	R1	88	44 50%	37 42%	5 6%	2 2%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	93	69 74%	22 24%	2 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	98	61 62%	34 35%	2 2%	1 1%	
	前指定管理者	R1	91	63 69%	22 24%	6 7%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	95	72 76%	22 23%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	99	52 53%	40 40%	6 6%	1 1%	
	前指定管理者	R1	91	60 66%	24 26%	7 8%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	91	66 73%	24 26%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	94	51 54%	38 40%	3 3%	2 2%	
	前指定管理者	R1	88	54 61%	26 30%	5 6%	3 3%	

予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	90	65	21	4	0	
			72%	23%	4%	0%	
	前指定管理者	R2	97	50	40	5	
前指定管理者	R1	80	49	23	5	3	
			61%	29%	6%	4%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	95	63	31	1	0	
			66%	33%	1%	0%	
前指定管理者	R2	98	61	36	1	0	
前指定管理者	R1	90	51	33	3	3	
			57%	37%	3%	3%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	83	57	25	1	0	
			69%	30%	1%	0%	
前指定管理者	R2	93	53	39	1	0	
前指定管理者	R1	89	51	33	2	3	
			57%	37%	2%	3%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

No.	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	重要案件は、事前に 市に対し打診し確認を求め、役員会で協議し総会で承認後、期限までに提出している。
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年5月					
	点検方法					
書類確認						
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	提出時					
	点検方法					
書類確認						
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	収支に関する証憑・記録は、月別にファイルしている。監事による会計監査を受けている。
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
現地確認						
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
書類確認						
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	年次決算と同水準で毎月決算書を作成し、出納に誤りが無い事を受付事務・会計相互確認し委員長に報告。
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
書類確認						
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	二人体制をベースにして、利用者対応を優先し(事務処理は後回し)利用者のストレス回避を心掛けている。
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
現地確認						
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	通達事項や会議内容について、その都度、書面の回覧、ミーティングを行い、情報の共有を行っている。
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期	随時					
	点検方法			市評価	A	所見	
	現地確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見	各部屋を事前に点検し、状況把握に努めている。コロナ禍であるため利用者への注意喚起を心掛けている。
	点検時期	随時					
	点検方法			市評価	A	所見	
	現地確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見	通常清掃に加え、週一回(体育会休館日)若しくは定期的に換気扇等の清掃を委託している。
	点検時期	年度末					
	点検方法			市評価	A	所見	
	書類確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	年度末						
点検方法			市評価	A	所見		
書類確認							
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	年度初め						
点検方法			市評価	A	所見		
書類確認							
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	体育館との合同訓練を実施している。	
点検時期	実施時						
点検方法			市評価	A	所見		
書類確認							
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	備品台帳の整備・再確認を行い、備品の有無・経年劣化状況の把握を進めている。	
点検時期	年度末						
点検方法			市評価	A	所見		
書類確認							
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	必要事項以上の個人・団体の署名捺印は求めている。公表書面上の個人情報情報は削除している。	
点検時期	随時						
点検方法			市評価	A	所見		
ヒアリング							

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	コロナ禍でも上映会を開催し好評を得た。今後状況に応じ継続する	
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に貢献していた。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	B	所見	未発行のため、他センターを参考に検討を進めたい。	
			市評価	B	所見	検討いただきたい。	
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	体温計の設置	自己評価	A	所見	体温計をセンターで購入した。
			市評価	A	所見	センター独自の感染症対策を実施することができる。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナウイルス対応のため、利用時間制限や利用者の意識により、稼働率や利用人数が減少した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比0.6%増、会議室は前年比2.4%減、和室・実習室は前年比0.8%増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	経年劣化への対応や利用者の利便性向上を図るため、多目的室の椅子入替、実習室の棚増設を実施したことにより、備品費が予算額を上回ったが、その他は概ね適正に執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用者の利便性の向上ため、備品費が予算よりも増加したが、繰越金に比較的余裕があるため、概ね順調といえる。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	館内の空調管理について、利用者から多少の要望があるが、事情を説明し、概ね理解を得ている。また、コロナ感染症対策については理解・協力を得ている。	
		市評価	A	所見	利用状況報告書や鍵受渡し時に利用者ニーズを把握し、対応が必要な修繕等があれば、早急に対応している。また、体育館との複合館であることから、センターのみで対応することができない案件については、体育館側と調整し、対応することができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	複合施設としての立場から、体育館、市民協働推進課と十分な連携を取りながらセンターを運営することができた。
			市評価	A	所見	利用者からの意見を管理運営に反映させつつ、必要に応じて関連部署と連携を取りながら適切な管理運営ができている。
	指定管理事業・自主事業等の評価	指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コロナのためコミセン祭り・研修会は中止となったが、地域コミュニティの活性化の機会を持つべく新規事業として映画上映会を開催し、参加者から継続的に実施して欲しいとの要望を数多くいただいた。
			市評価	A	所見	コミセン祭り等多くの人を集めるイベントが難しい中で、新規事業としてコロナに配慮した事前申込制の映画上映会を実施するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 市からの連絡事項に関しては、その都度、役員、受付担当と情報を共有している。 また、利用者への対応については、コロナ禍の状況下、丁寧に説明し理解・協力を得ることができた。 設備・備品についても、利用者ニーズの把握を行い、ニーズに対して管理運営委員会内で必要かどうかを話し合い、対応を行っている。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、新規事業としてコロナに配慮した事前申込制の映画上映会を実施するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行うことができています。 収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		豊川コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市藤の里二丁目16番8号				
指定管理者	豊川コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1580 m ²	延床面積	1111 m ²	
	竣工年月	平成18年4月1日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.8m ²)			
	備考	併設施設: 図書館分室、消防屯所			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	296日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	533	628	583	650	640	858
		稼働率	58.5%	65.0%	66.3%	73.5%	72.1%	80.1%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	575	541	435	432	470	570
		稼働率	31.7%	28.0%	24.9%	24.5%	26.5%	26.6%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	790	841	700	586	770	774
		稼働率	29.0%	29.0%	26.7%	22.1%	28.9%	24.1%
利用人数	実数	人数	30,214	28,608	18,199	20,141	20,010	26,586
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	3,132	3,761	3,455	4,388	4,353	99.2%	4,762
		報償金	1,896	2,325	2,162	3,016	2,820	93.5%	3,094
		消耗品費	134	235	121	250	178	71.2%	500
		会議費	18	15	24	11	6	54.5%	19
		印刷製本費	6	6	9	10	0	0.0%	8
		光熱水費	67	71	60	70	63	90.0%	67
		修繕費	64	597	195	300	240	80.0%	300
		通信運搬費	105	111	106	103	104	101.0%	108
		備品費	0	0	611	110	556	505.5%	110
		研修費	0	0	15	0	0		5
		その他雑費	11	10	7	10	0	0.0%	10
		還付金	44	84	122	0	235		0
		地域活動費	665	286	0	450	0	0.0%	470
		[うち地域還元金]	0	[50]	[0]	[150]	0		0
		手数料	91	1	2	1	106	10600.0%	1
		使用料賃借料	31	20	21	57	19	33.3%	55
		委託料	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	26		15
		積立金	0	0	0	0	0		0
		指定管理業務	収入	総収入額	5,721	7,227	7,781	7,853	8,890
指定管理料	2,801			2,919	2,743	3,026	3,026	100.0%	3,355
利用料収入(部屋)	1,032			1,214	1,173	998	1,118	112.0%	1,025
利用料収入(空調)	206			305	254	223	203	91.0%	229
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60
事業収入	0			0	0	0	0		0
雑収入	54			140	86	81	156	192.6%	93
前年度繰越金	1,568			2,589	3,465	3,465	4,327	124.9%	4,327
収入—支出	2,589	3,466	4,326	3,465	4,537	130.9%	4,327		
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
【全体】収入—支出		2,589	3,466	4,326	3,465	4,537	130.9%	4,327	
市	支出	総支出額	9,438	8,672	7,650	8,696	10,196	117.2%	16,039
		指定管理料	2,801	2,919	2,743	3,026	3,026	100.0%	3,355
		光熱水費・委託料等	6,541	5,692	4,777	5,670	6,929	122.2%	12,684
		補償金	96	61	130	0	241		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	85/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	88/100 枚
	意見箱・メール	実施時期		件数	件
	その他	実施時期		件数	件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	35/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
エアコンを無料にしてほしい。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施しているため、理解いただくよう伝えた。
団体用の倉庫を作ってほしい。	一度許可すると全ての利用者の物を預からないといけないため、設置は考えていないと伝えた。
鍵の受取りを鍵BOXにしてほしい。	安全性の観点から、鍵BOXは設置していないため、お手数をお掛けするが、窓口で来てほしいと伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	84	64 76%	19 23%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	85	60 71%	24 28%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	35	26 74%	9 26%	0 0%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	82	64 78%	18 22%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	84	61 73%	22 26%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	34	26 76%	7 21%	0 0%	1 3%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	80	64 80%	14 18%	2 3%	0 0%	
	前指定管理者	R2	85	60 71%	24 28%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	32	27 84%	5 16%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	83	66 80%	17 20%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	88	63 72%	21 24%	4 5%	0 0%	
	前指定管理者	R1	35	28 80%	7 20%	0 0%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	78	58 74%	17 22%	3 4%	0 0%	
	前指定管理者	R2	83	60 72%	22 27%	0 0%	1 1%	
	前指定管理者	R1	30	24 80%	6 20%	0 0%	0 0%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	76	48	25	3	0	<p>回答割合推移</p>
	前指定管理者	R2	84	51	31	2	0	
	前指定管理者	R1	31	24	7	0	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	84	73	11	0	0	<p>回答割合推移</p>
	前指定管理者	R2	87	62	25	0	0	
	前指定管理者	R1	34	29	5	0	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	79	58	18	2	1	<p>回答割合推移</p>
	前指定管理者	R2	75	52	22	1	0	
	前指定管理者	R1	34	24	10	0	0	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		年度末					
		点検方法					
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	コロナにより中止となった。
			市評価	A	所見	開催に向け計画していた事業がコロナにより中止となった。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	まちづくり協議会と合同で発行
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業の実施ができている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	若手演奏家による音楽会	自己評価	A	所見	新規事業として、若手演奏家による音楽会を実施した。
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に資する事業を実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	多目的室の利用が大きく増加し、利用者数も昨年度よりも増加した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、コロナによる小さな部屋から大きな部屋への移動があったため、多目的室は前年比7.2%増加し、その他の部屋は、部屋移動の影響により、会議室が前年比0.4%減、和室・実習室が前年比4.6%減少している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者の利便性の向上のため、大型モニターと電子黒板を購入したことによる備品費の増、振込手数料、備品を購入した際の配送手数料による手数料が予算を上回ったが、その他は概ね適切な執行をすることができた。	
		市評価	A	所見	利用者の利便性の向上ため、備品費が予算よりも増加したが、繰越金に比較的余裕があるため、概ね順調といえる。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者から部屋にモニターを設置してほしいと複数要望があったため、管理運営委員会が必要かどうか、どれくらいの利用が見込めるかを話し合い、購入した。また、利用者からは、導入したことによって会議等で活用しやすくなったと好評である。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させ、利用者の利便性の向上に努めることができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	施設設備に故障や修繕の必要が生じたとき、市民協働推進課と連携して速やかに対応した。
			市評価	A	所見	必要に応じて市に連絡・相談をした上で、修繕等対応を実施することができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	例年であれば地域団体との共催で地域行事を行っているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた事業の実施はかなわなかったが、市と共同で「若手演奏家による音楽会」を開催し、地域コミュニティの醸成に資する事業を実施することができた。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、今年度はコミセン祭りの開催を見合わせた。新規事業として、市と共同で「若手演奏家による音楽会」を開催し、地域コミュニティの醸成に資する事業の実施ができている。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 管理運営については、利用者に不便がないよう、修繕、備品購入を行い、利便性の向上に努めた。 また、まちづくり協議会の活動に積極的に関わるとともに、コロナ禍でも可能な範囲で地域コミュニティを活性化させる事業を検討し、今年度は、市と共同で「若手演奏家による音楽会」を開催し、地域コミュニティの醸成に資する事業を実施することができた。
	市評価	A	所見 コミセンの利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、新規事業としてコロナに配慮した事前申込制の音楽祭を実施するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行うことができています。 収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		彩都西コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市彩都あさぎ一丁目3番4号				
指定管理者	彩都西コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1497 m ²	延床面積	980 m ²	
	竣工年月	平成24年4月1日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(3室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.8m ²)			
	備考	併設施設: 図書館分室			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	290日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	635	576	445	496	480	655
		稼働率	64.2%	63.5%	52.2%	57.1%	54.1%	61.1%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,071	861	600	557	660	735
		稼働率	54.1%	47.7%	35.0%	32.1%	37.2%	34.3%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	266	256	111	184	120	243
		稼働率	13.4%	14.6%	6.5%	10.6%	6.8%	11.3%
利用人数	実数	人数	27,347	24,919	12,417	15,934	13,650	21,033
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	4,759	5,084	4,705	4,954	4,825	97.4%	5,371
		報償金	3,304	3,482	3,270	2,863	2,696	94.2%	3,094
		消耗品費	190	170	273	250	144	57.6%	418
		会議費	30	34	18	25	14	56.0%	28
		印刷製本費	12	29	6	20	0	0.0%	16
		光熱水費	56	61	43	57	37	64.9%	54
		修繕費	237	110	242	300	110	36.8%	300
		通信運搬費	120	120	128	118	134	113.4%	123
		備品費	0	0	34	110	0	0.0%	110
		研修費	3	5	14	4	1	28.5%	8
		その他雑費	116	194	268	190	193	101.3%	193
		還付金	37	113	245	0	149		0
		地域活動費	547	617	0	925	166	17.9%	920
		[うち地域還元金]	[110]	[10]	[0]	[0]	[0]		0
		使用料賃借料	29	15	15	46	14	30.5%	46
		手数料	78	59	77	20	167	834.0%	46
		委託料	0	75	72	26	0	0.0%	0
		保険料	0	0	0	0	0		15
	積立金	0	0	0	0	1,000		0	
	収入	総収入額	9,467	9,537	9,174	9,423	9,077	96.3%	9,623
指定管理料		3,786	3,464	3,612	3,559	3,559	100.0%	4,106	
利用料収入(部屋)		939	874	788	857	601	70.1%	780	
利用料収入(空調)		247	261	130	236	133	56.4%	191	
公民館負担金		0	0	0	0	0		0	
事業収入		101	81	1	130	1	0.7%	130	
雑収入		154	148	190	172	313	182.1%	164	
前年度繰越金		4,240	4,709	4,453	4,469	4,470	100.0%	4,252	
収入—支出	4,708	4,453	4,469	4,469	4,252	95.1%	4,252		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出	4,708	4,453	4,469	4,469	4,252	95.1%	4,252		
市	支出	総支出額	8,225	7,458	7,955	7,704	14,235	184.8%	15,459
		指定管理料	3,786	3,464	3,612	3,559	3,559	100.0%	4,106
		光熱水費・委託料等	4,428	3,913	4,094	4,145	10,518	253.8%	11,353
		補償金	11	81	249	0	158		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	15/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	21/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	0/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
Wi-Fiを全館にしてほしい。	全館Wi-Fiについては、利用者の需要の高まりもあるため、センターとしても検討していく。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
1	現指定管理者	R3	11 73%	3 20%	1 7%	0 0%	
	前指定管理者	R2	14 67%	5 24%	1 5%	1 5%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
2	現指定管理者	R3	7 47%	5 33%	3 20%	0 0%	
	前指定管理者	R2	8 38%	5 24%	5 24%	3 14%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
係員の対応への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
3	現指定管理者	R3	12 80%	2 13%	1 7%	0 0%	
	前指定管理者	R2	16 76%	5 24%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
利用時間帯への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
4	現指定管理者	R3	13 87%	2 13%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	18 86%	3 14%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
料金、減免条件への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
5	現指定管理者	R3	14 93%	1 7%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	14 67%	2 10%	3 14%	2 10%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	

予約方法(受付方法など)への満足度							
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
6	現指定管理者	R3	11 73%	2 13%	1 7%	1 7%	
	前指定管理者	R2	12 57%	9 43%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度							
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
7	現指定管理者	R3	14 93%	1 7%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	17 81%	4 19%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度							
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
8	現指定管理者	R3	10 71%	4 29%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	15 71%	5 24%	1 5%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った

A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	計画していたコミセン祭りを中止した。
			市評価	A	所見	事業は中止となったが開催に向け努力した。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	他の地域と異なる特色ある事業の展開	自己評価	A	所見	ウインターコンサートを開催し、コミュニティの醸成に寄与した。
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に資する事業を実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	昨年度と比較するとコロナウイルス感染症対策による多目的室への移動で会議室の稼働率は減少したが、その他の部屋については、稼働率が増加するとともに、全体の利用者数も増加している。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、コロナによる小さな部屋から大きな部屋への移動があったため、多目的室は前年4.9%増加し、会議室は部屋移動の影響により、前年比2.9%減少している。また、和室・実習室は前年比4.1%増となっており、昨年度と比較し、全体稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	地域内での活動の活性化により、自治会等の減免団体の利用が増加し、稼働率は上がったが、利用料金収入は減少した。また、ゴミの回収を業者をお願いしたことから、手数料が当初の予定より大幅に増加したが、その他は適正に執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用料金収入は減少したが、手数料の増加があり、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書や利用者アンケートによりニーズ把握を行うとともに、軽微な修繕については、管理運営委員会で対応している。	
		市評価	A	所見	利用状況報告書及びアンケートによる意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、修繕が必要な箇所については、施設側で迅速に対応できているとともに、大がかりな修繕については、市と相談し実施時期等を調整し実施することができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	施設の設備に故障や修繕の必要が生じたときには、市と連携して速やかに対応した。また、予約システムについて、分からないことがあればすぐに市に連絡し、適切な対応を行うことができた。
			市評価	A	所見	施設の状況については日常的に点検を行い、必要に応じて市と協議した上で修繕等の対応することができているとともに、利用者からの問合せに対して分からないことがあれば市と調整したうえで、適切な回答を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	今年度も来館者を多く集めるコミセン祭りは、コロナのため中止したが、コロナ対策を講じた上でコミセン祭りよりも小規模なウインターコンサートを実施し、来館者から好評を得た。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、コミセン祭りの実施を見合わせたが、感染者数の状況、感染症対策を徹底することでウインターコンサートを実施、地域コミュニティの醸成に資する事業を実施することができていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 管理運営面において、昨年度に引き続き、利用に関するコロナのチェックリストを用いた管理、利用者への施設後の消毒を周知など、感染症対策を徹底した。 また今年度から始まった施設予約システムについて、導入当初はわからないことが多く、市に連絡し対応することが多かったが、年度の終盤には、利用者からの問合せにも施設で対応することができた。 コミセン事業について、昨年度は中止したウィンターコンサートを実施し、地域コミュニティに醸成に寄与することができた。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組むとともに、利用者からの問合せに対しても、適切な回答を行うことができ、利用者満足度も概ね良好である。 地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
	三島コミュニティセンター		市民協働推進課		
施設所在地	茨木市西河原二丁目7番12号				
指定管理者	三島コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	830 m ²	延床面積	1051 m ²	
	竣工年月	昭和54年3月31日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(6室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用 備考	自動販売機設置(1.6m ²)、通信ケーブル(0.14m ²)、電柱(1本) -			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	292日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次 総合計画 関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	754	446	536	610	580	805
		稼働率	71.8%	73.6%	61.0%	69.9%	65.3%	75.2%
会議室の利用(6室)	同上	利用回数	1,370	750	1,121	1,148	1,230	1,515
		稼働率	26.1%	23.4%	21.3%	21.9%	23.1%	23.6%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	111	77	114	191	120	252
		稼働率	5.3%	6.3%	6.5%	11.0%	6.8%	11.8%
利用人数	実数	人数	28,315	18,489	19,595	23,137	21,550	30,541
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理業務	支出	総支出額	2,925	3,373	3,046	4,701	6,661	141.7%	4,766
		報償金	1,670	1,409	1,835	2,519	2,485	98.7%	2,583
		消耗品費	132	207	100	250	201	80.4%	508
		会議費	35	16	33	24	15	62.5%	28
		印刷製本費	7	3	10	14	0	0.0%	7
		光熱水費	221	158	105	185	148	80.0%	162
		修繕費	0	0	0	397	27	6.8%	445
		通信運搬費	58	76	84	128	169	132.0%	73
		備品費	47	148	150	110	2,309	2099.1%	110
		研修費	4	7	0	6	0	0.0%	4
		その他雑費	0	25	6	14	12	85.7%	11
		還付金	22	67	105	0	244		0
		地域活動費	590	1,068	294	898	655	72.9%	602
		〔うち地域還元金〕	[300]	[300]	[294]	[300]	[300]		[300]
		使用料賃借料	139	189	324	156	355	227.6%	218
		手数料	0	0	0	0	0		0
		委託料	0	0	0	0	0		0
		積立金	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	41		15
	収入	総収入額	6,810	7,720	8,906	9,048	11,133	123.0%	10,627
指定管理料		2,694	2,538	2,655	3,302	3,302	100.0%	3,281	
利用料収入(部屋)		1,180	783	1,130	916	1,235	134.8%	927	
利用料収入(空調)		455	308	569	356	232	65.2%	399	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	45	0	0	0		0	
雑収入		52	100	145	67	443	661.2%	99	
前年度繰越金		2,369	3,886	4,347	4,347	5,861	134.8%	5,861	
収入—支出	3,885	4,347	5,860	4,347	4,472	102.9%	5,861		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		3,885	4,347	5,860	4,347	4,472	102.9%	5,861	
市	支出	総支出額	6,906	7,263	8,959	8,314	8,924	107.3%	7,903
		指定管理料	2,694	2,538	2,655	3,302	3,302	100.0%	3,281
		光熱水費・委託料等	4,180	4,641	6,216	5,012	5,372	107.2%	4,622
		補償金	32	84	88	0	250		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	51/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	35/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	23/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
駐車場料金をコミセン利用者は無料にしてほしい。	コミセンではなく、グラウンドの駐車場であるため、無料とすることはできないと伝えた。
新しい冷暖房機が作動までに時間がかかる(多目的室)。	確認すると利用者に伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	50	31	16	2	1	
				62%	32%	4%	2%	
	前指定管理者	R2	35	22	11	2	0	
				63%	31%	6%	0%	
	前指定管理者	R1	23	10	13	0	0	
				43%	57%	0%	0%	

駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	51	36	12	2	1	
				71%	24%	4%	2%	
	前指定管理者	R2	34	17	10	6	1	
				50%	29%	18%	3%	
	前指定管理者	R1	23	9	12	2	0	
				39%	52%	9%	0%	

係員の対応への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	50	37	12	0	1	
				74%	24%	0%	2%	
	前指定管理者	R2	35	28	6	1	0	
				80%	17%	3%	0%	
	前指定管理者	R1	23	15	8	0	0	
				65%	35%	0%	0%	

利用時間帯への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	51	36	15	0	0	
				71%	29%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	35	26	9	0	0	
				74%	26%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	21	13	8	0	0	
				62%	38%	0%	0%	

料金、減免条件への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	50	35	14	1	0	
				70%	28%	2%	0%	
	前指定管理者	R2	35	24	9	2	0	
				69%	26%	6%	0%	
	前指定管理者	R1	22	12	9	1	0	
				55%	41%	5%	0%	

予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	51	36 71%	13 25%	2 4%	0 0%	
前指定管理者	R2	35	16 46%	15 43%	4 11%	0 0%	
前指定管理者	R1	23	12 52%	9 39%	1 4%	1 4%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	49	36 73%	11 22%	1 2%	1 2%	
前指定管理者	R2	35	24 69%	10 29%	1 3%	0 0%	
前指定管理者	R1	23	11 48%	9 39%	3 13%	0 0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	47	31 66%	16 34%	0 0%	0 0%	
前指定管理者	R2	33	22 67%	11 33%	0 0%	0 0%	
前指定管理者	R1	23	11 48%	12 52%	0 0%	0 0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見		
	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期						
	随時及び年度末		市評価	A	所見		
	点検方法						
	書類確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
	点検時期	市評価		A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価	A		所見			
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	実施に向けて、計画・準備していたが、コロナで中止
			市評価	A	所見	コロナにより中止となったが計画・準備に努めていた。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	地域行事への地域還元金
			市評価	A	所見	
自主事業	利用者に気持ちよく利用いただくための活動(環境美化事業)	コミセン周辺清掃	自己評価	A	所見	今年度からコミセン周辺清掃を実施。
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	利用促進に資する事業の実施	利用者用タブレットの設置	自己評価	A	所見	タブレットを設置し、利便性の向上に努めた。
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業を実施することができる。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナ禍で利用を慎重に考えておられる団体もある中で、新駅が開業したことにより駅に近い施設ということが周知され、利用者が増加している。公園の駐車場の増設もプラス要因になっている。また、スマートロック導入も利用者の利便性を高めている。	
		市評価	A	所見	令和3年度にスマートロックを導入したことにより、利用者の利便性が向上し、多目的室の稼働率は前年比8.9%増、会議室の稼働率は前年比0.6%増、和室・実習室の稼働率は4.5%増となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	地域内で要望の多くあった「アルミステージ」を備品として購入したため、備品費が増加した。	
		市評価	A	所見	要望が多くあった備品を購入し、また、コロナ関係の消耗品を購入したことにより、備品費、消耗品費が増加したが、繰越金に比較的余裕があるため、概ね順調といえる。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートや利用状況報告書等で利用者ニーズを把握し、その声をできる限り、反映するようにしている。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営(備品購入等)に反映させることができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	受付員の連絡会を定期的で開催し、予約システム、リモートロック、消防訓練、受付業務の共有事項について、研修を行うことによりスキルアップに努めている。
			市評価	A	所見	受付時に必要なスキルを磨くため、定期的研修を実施し、利用者への対応を迅速に行うことができるよう日頃から努めることができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	2月に開催を予定していたコミセン祭りは、コロナにより延期となった。自主事業として、施設周辺の落ち葉等の清掃を行う環境美化事業を11月より開始し、コミセンに来館される方に気持ちよく利用いただけるよう努めた。
			市評価	A	所見	コミセン祭り等多くの人を集めるイベントが難しい中で、新規事業としてコミセン周辺の清掃を実施し、気持ちよく利用いただけるよう努めることができている。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>年度当初から施設予約システム、リモートロックの操作習熟に努めてきた。早めに取り組んできた甲斐あって、全員が受付業務や事務業務、会計業務に対応することができ、利用者の利便性向上に貢献できた。コロナ対策として、昨年から引き続き、チェックリストを利用者に記載していただくとともに、利用後の消毒を徹底いただくことで、施設内からコロナの感染者を出すことなく令和3年度を終えることができた。また、地域の活動拠点として、多様な活動を実施するために「アルミステージ」を購入できたことは、地域の諸団体のご理解と多大なご尽力によるものと感謝したい。</p>
	市評価	A	<p>利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、新規事業としてコミセン周辺の清掃を実施し、気持ちよく利用いただけるよう努めることができています。収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。</p>

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		大池コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市舟木町11番35号				
指定管理者	大池地区地域活動協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	3200 m ²	延床面積	1624 m ²	
	竣工年月	昭和51年4月1日	改修年月	令和2年9月1日～令和3年2月28日	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(2室)、会議室(5室)、和室(1室)、実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m ²)、防災井戸(1.44m ²)			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	290日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用(2室)	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	1,574	1,617	355	1,341	970	1,770
		稼働率	83.3%	89.0%	50.1%	77.2%	54.6%	82.6%
会議室の利用(5室)	同上	利用回数	3,272	3,186	797	2,377	2,190	3,138
		稼働率	69.2%	70.2%	45.0%	54.8%	49.3%	58.6%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	1,066	1,055	202	705	550	931
		稼働率	56.4%	58.1%	28.5%	40.6%	31.0%	43.4%
利用人数	実数	人数	76,507	79,949	13,547	52,534	31,970	69,345
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	8,526	8,506	7,613	9,218	8,716	94.6%	10,128	
		報償金	5,263	5,748	4,991	5,921	6,231	105.2%	5,779	
		消耗品費	642	373	361	250	627	250.8%	1,103	
		会議費	20	39	2	33	22	66.7%	21	
		印刷製本費	0	0	0	0	0		0	
		光熱水費	519	387	211	447	118	26.4%	373	
		修繕費	46	45	0	515	95	18.4%	356	
		通信運搬費	229	167	239	189	188	99.5%	212	
		備品費	45	72	0	110	0	0.0%	110	
		研修費	0	0	0	0	0		0	
		その他雑費	23	65	50	84	54	64.3%	78	
		還付金	362	334	845	0	651		0	
		地域活動費	1,218	1,102	660	1,650	584	35.4%	2,000	
		〔うち地域還元金〕	[300]	[300]	[300]	[300]	[300]		[300]	
		積立金	100	100	0	0	0		0	
		保険料	39	54	54	0	55		15	
		使用料賃借料	15	15	195	17	14	82.4%	77	
		手数料	5	5	5	2	77	3850.0%	4	
		委託費	0	0	0	0	0		0	
	収入	総収入額	9,644	9,660	7,992	9,597	9,951	103.7%	11,363	
指定管理料		3,695	4,132	3,711	4,919	4,919	100.0%	6,299		
利用料収入(部屋)		3,612	3,408	1,634	3,157	3,063	97.0%	2,596		
利用料収入(空調)		423	528	116	463	487	105.2%	320		
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60		
事業収入		0	0	0	0	0		0		
雑収入		829	414	1,317	619	1,043	168.5%	853		
前年度繰越金		1,025	1,118	1,154	379	379	100.0%	1,235		
収入—支出	1,118	1,154	379	379	1,235	325.9%	1,235			
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0		
	総収入額	0	0	0	0	0		0		
	収入—支出	0	0	0	0	0		0		
【全体】収入—支出		1,118	1,154	379	379	1,235	325.9%	1,235		
市	支出	総支出額	11,558	15,798	11,062	13,426	11,652	86.8%	12,114	
		指定管理料	3,695	4,132	3,711	4,919	4,919	100.0%	6,299	
		光熱水費・委託料等	7,528	11,417	6,577	8,507	6,733	79.1%	5,815	
		補償金	335	249	774	0	0		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	77 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	9/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	18/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
オンライン用にモニターを常設してほしい	予算に限りがある旨説明しご理解いただいた。ニーズがあるということを知り、市と情報共有した。
全館Wi-Fiにしてほしい	予算に限りがある旨説明しご理解いただいた。ニーズがあるということを知り、市と情報共有した。
駐車場が空いている場合は、複数台止められるようにしてほしい	他利用者との兼ね合いや、どのタイミングで車がくるかわからないので、各室1台でお願いしている旨、説明しご理解いただいた。
駐輪場が狭い	施設面積に限りがある点を説明し、ご理解いただいた。
高校生以下料金確認票は申込ごとに1枚にしてほしい	利用ごとに用途が異なる可能性を説明し、手間ではあるがご理解いただいた。
午後の利用時間が長いので分割してもいいのではないかと	ご意見として聴取し、市と情報共有した。
インターネットでの予約は高齢者では難しい	市全体の動きである旨説明した、市と情報共有した。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	76	45 59%	28 37%	3 4%	0 0%	
	前指定管理者	R2	8	7 88%	1 13%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	18	6 33%	11 61%	1 6%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	76	33 43%	36 47%	7 9%	0 0%	
	前指定管理者	R2	9	4 44%	5 56%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	18	4 22%	7 39%	7 39%	0 0%	
係員の対応への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	76	51 67%	23 30%	1 1%	1 1%	
	前指定管理者	R2	9	7 78%	2 22%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	18	12 67%	6 33%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	75	44 59%	27 36%	3 4%	1 1%	
	前指定管理者	R2	8	7 88%	1 13%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	18	11 61%	4 22%	2 11%	1 6%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	76	41 54%	32 42%	2 3%	1 1%	
	前指定管理者	R2	9	5 56%	2 22%	0 0%	2 22%	
	前指定管理者	R1	17	10 59%	5 29%	2 12%	0 0%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
6		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R3	76	35 46%	37 49%	1 1%	3 4%	
	前指定管理者	R2	9	7 78%	1 11%	0 0%	1 11%	
	前指定管理者	R1	18	10 56%	7 39%	1 6%	0 0%	
安全・衛生面への満足度								
7		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R3	76	50 66%	25 33%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	9	7 78%	2 22%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	18	6 33%	11 61%	1 6%	0 0%	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
8		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R3	73	45 62%	25 34%	2 3%	1 1%	
	前指定管理者	R2	9	6 67%	2 22%	1 11%	0 0%	
	前指定管理者	R1	18	8 44%	10 56%	0 0%	0 0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見 利用者が多い施設であるが、適切に運営管理できている。
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
		書類確認					
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		年度末					
		点検方法					
		ヒアリング					
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	利用促進に資する事業の実施		自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	多くの利用者から、コロナ対策を含めて利用しやすい施設として一定の評価を得ている。	
		市評価	A	所見	全部屋の稼働率が昨年度と比較し増加している。特に多目的室においては17.1%増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	コロナ禍での利用に伴い収入の減が見込まれたが、運営努力の結果、当初予定の収支が達成できた。	
		市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域活動が制限されたことに伴い支出が減少した。感染拡大の対策物品購入のため消耗品費は支出が増加している。収支状況は稼働率の向上もあり良好である。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	大池コミセン独自に利用者アンケートを行い、利用にあたっての問題点を明らかにして、市に解決のための対策要望を行った。	
		市評価	A	所見	市のアンケートに加え、独自でアンケートを実施し、利用者のニーズ把握に努めることできている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	午後からも施設管理員を配置し、鍵の受渡しや施設管理等を常時行い、利用者から喜ばれている。
			市評価	A	所見	利用者ニーズを把握し、感染症対策をしながら適切に管理運営できている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	大池独自のIT化事業を進めてきた事により、入口横に利用状況を表示するなど、利用者が利用しやすいよう努めてきた。しかし、市においての利用申し込み業務のIT化に伴い、不都合も生じており、今後の活用方法に問題が生じている。午前中、必ず役員が常駐するなど、利用者等からの要望や苦情等に適切に対応してきた。
			市評価	A	所見	入口に設置された、大型モニターによる各室の利用状況の表示は利用者にとっても良い取り組みである。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 コロナ対策も入口で熱監視、消毒を行えるよう機器を導入するなど、利用者の立場に立ち、利用しやすいように努力してきた。その成果もあり非常に多くの施設利用者から高い評価を得ており、十分に施設の設置目的を果しているものと考え。ただし、市が行った利用申し込みのIT化に伴い大池地域の交流の場となるべき大池コミセンに地区外から利用者が増え、大池地域団体に指定管理した本来の設置目的から判断すれば、問題があるとも考える。
	市評価	A	所見 検温器、手指消毒器を導入するなど、感染症対策に努めながら、コミセン運営に取り組んでいる。収支状況は各部屋の稼働率の改善もあり良好である。予約システムの導入により、交通利便性の良い大池コミセンは市内の広範囲から利用者を集めることができている。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		春日コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市上穂積二丁目13-30				
指定管理者	春日小学校区地域協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1358 m ²	延床面積	1092 m ²	
	竣工年月	昭和56年3月31日	改修年月	令和3年9月1日～令和4年2月28日	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(5室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用備考	自動販売機設置(0.6m ²) -			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	123日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・大規模改修工事のため、9月1日から2月28日まで173日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供用回数	798	862	636	283	280	840
		稼働率	77.6%	87.6%	78.8%	76.9%	75.9%	78.4%
	会議室の利用(5室)	年間利用回数	1,138	1,409	720	312	310	950
		稼働率	22.1%	28.6%	17.8%	17.1%	16.8%	17.7%
	その他(和室、実習室)の利用(2室)	年間利用回数	572	569	279	112	120	368
		稼働率	27.8%	28.9%	17.3%	15.4%	16.3%	19.1%
利用人数	実数	人数	41,124	45,000	24,590	9,545	10,810	32,459
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理者	指定管理業務	総支出額	4,278	4,534	5,798	4,346	6,602	151.9%	4,595
		報償金	2,082	2,089	2,167	3,016	2,093	69.4%	3,094
		消耗品費	131	122	148	250	671	268.3%	488
		会議費	0	0	0	0	0		0
		印刷製本費	22	22	35	20	0	0.0%	27
		光熱水費	213	219	137	197	128	65.0%	190
		修繕費	366	341	173	307	51	16.6%	300
		通信運搬費	42	56	69	186	259	139.2%	56
		備品費	0	31	170	110	2,255	2050.0%	110
		研修費	0	0	0	0	0		0
		その他雑費	54	60	78	59	533	903.4%	64
		還付金	42	130	457	0	243		0
		地域活動費	292	450	350	180	200	111.1%	230
		〔うち地域還元金〕	〔211〕	〔300〕	〔80〕	〔110〕	〔150〕		〔130〕
		積立金	1,000	1,000	2,000	0	0		0
		使用料賃借料	14	14	14	21	168	800.0%	21
		委託料	20	0	0	0	0		0
		手数料	0	0	0	0	1		0
		保険料	0	0	0	0	0		15
		指定管理者	収入	総収入額	6,088	6,538	10,506	6,350	8,643
指定管理料	2,449			2,696	2,782	2,593	2,593	100.0%	1,538
利用料収入(部屋)	1,476			1,579	1,230	1,341	612	45.6%	1,285
利用料収入(空調)	290			318	158	276	81	29.4%	229
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60
事業収入	0			0	0	0	0		0
雑収入	93			85	4,272	76	589	775.0%	1,483
前年度繰越金	1,720			1,800	2,004	2,004	4,708	234.9%	2,041
	収入—支出	1,810	2,004	4,708	2,004	2,041	101.9%	2,041	
自主事業		総支出額	0	0	0	0	0		0
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
	【全体】収入—支出	1,810	2,004	4,708	2,004	2,041	101.9%	2,041	
市	支出	総支出額	7,540	7,692	8,222	7,569	9,727	128.5%	7,684
		指定管理料	2,449	2,696	2,782	2,593	2,593	100.0%	1,538
		光熱水費・委託料等	5,050	4,877	5,001	4,976	5,041	101.3%	4,046
		補償金	41	119	439	0	2,093		2,100
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.3	回収数/配布数	21/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	54/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	16/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
トイレでスリッパに履き替えるのが面倒。	トイレをきれいに保つために履き替えていただいているため、ご理解いただくよう伝えた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	21	10 48%	11 52%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	54	20 37%	18 33%	14 26%	2 4%	
	前指定管理者	R1	16	4 25%	9 56%	3 19%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	21	10 48%	9 43%	2 10%	0 0%	
	前指定管理者	R2	54	28 52%	18 33%	8 15%	0 0%	
	前指定管理者	R1	15	4 27%	10 67%	1 7%	0 0%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	21	13 62%	8 38%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	53	31 58%	20 38%	1 2%	1 2%	
	前指定管理者	R1	16	8 50%	8 50%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	21	11 52%	10 48%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	52	24 46%	19 37%	8 15%	1 2%	
	前指定管理者	R1	16	9 56%	7 44%	0 0%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	21	10 48%	11 52%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	53	22 42%	18 34%	10 19%	3 6%	
	前指定管理者	R1	14	3 21%	7 50%	4 29%	0 0%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	18	7	10	1	0	
	前指定管理者	R2	45	22	23	0	0	
	前指定管理者	R1	16	5	6	2	3	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	21	11	10	0	0	
	前指定管理者	R2	50	20	28	2	0	
	前指定管理者	R1	15	6	8	1	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	20	7	13	0	0	
	前指定管理者	R2	50	14	30	4	2	
	前指定管理者	R1	15	6	8	1	0	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	コロナにより中止となった。	
			市評価	A	所見	コロナにより中止となったが開催に向け検討を重ねた。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	地域協議会と共催で発行	
			市評価	A	所見		
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	利用者の利便性の向上	大規模改修に伴い古くなった備品の更新	自己評価	A	所見	会議室の机を更新し、利便性の向上に努めた。
			市評価	A	所見	利用者の利便性の向上を図ることができる。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナウイルス感染拡大に伴う休館及び利用制限により、稼働率は昨年と比較しても微減であるが、利用人数は大規模改修による休館もあったため減少した。	
		市評価	A	所見	大規模改修の影響により、利用人数は前年比-61.2%となっている。稼働率については、多目的室は前年比1.9%減、会議室は前年比0.7%減、その他は前年比1.9%減少しているが、微減であるためA評価とする。	
	収支状況について ※A~C:3段階評価	自己評価	A	所見	大規模改修に合わせ備品(机・椅子・実習室の食器等)を新しく購入し、備品費・消耗品費の支出が大幅に予算よりも上回った。また、収入面は、6か月間の休館及び新型コロナウイルスの影響等により、利用料金収入が昨年度の金額を下回った。	
		市評価	A	所見	大規模改修に併せて、利用者からも古いため買い替えてほしいと要望のあった机等を更新したことにより備品費及び消耗品費が増加したが、繰越金に比較的余裕があったことから、概ね適正に執行できている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	ソフト面における利用者からの要望等については、積極的に対応し、解決を図った。ハード面については、大規模改修後、次年度対応することを利用者に伝え理解いただいた。	
		市評価	A	所見	窓口での意見や施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、必要に応じて市と調整し、適切な対応を行うことができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A~C:3段階評価	自己評価	A	所見	日頃からセンター内を点検し、緊急で修繕が必要な箇所があった場合は、市と協議の上で、できる限り繰越金を活用しながら、センターで実施することができた。また、問合せについては、市に相談しながら適切に対応することができた。
			市評価	A	所見	日常的に点検を実施するとともに、利用者の声も参考にしながら、必要に応じて市と協議しながら、修繕等を行うことができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	大規模改修及び新型コロナウイルス感染症の影響により事業はできなかったが、次年度の事業再開に向け、新しい生活様式に対応した新規事業の提案(大規模改修後のお披露目会等)等をセンターで検討した。
			市評価	A	所見	今年度は大規模改修工事の影響から2月末まで休館していた影響から、事業の実施ができていないが、次年度への企画を検討するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	施設運営について、コロナ禍のため、また大規模改修のため、施設の稼働率・利用者数は減少したが、利用者の利用後に、受付員等で貸室を消毒するなど、利用者が安心して利用いただける環境づくりに尽力した。また、ふるさとまつり等の出店は見送ったが、地域還元金を用いた地域団体への支援を行い、地域コミュニティの醸成に取り組むことができた。収支状況も概ね良好で、目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、大規模改修等の影響により、事業は実施できなかったが、地域還元金を用いた地域団体への支援を行い、地域コミュニティの醸成に取り組むことができていた。収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。以上のことから、地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		東奈良コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市東奈良三丁目8-5			
指定管理者	東奈良小学校区地域協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	928 m ²	延床面積	478 m ²
	竣工年月	平成5年3月31日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m ²)		
	備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	281日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	無	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	731	640	261	318	280	420
		稼働率	69.4%	65.8%	29.7%	37.8%	31.5%	39.2%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	799	651	265	310	290	409
		稼働率	38.9%	33.5%	15.1%	18.4%	16.3%	19.1%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	355	351	97	112	100	148
		稼働率	17.3%	18.1%	5.5%	6.7%	5.6%	6.9%
利用人数	実数	人数	19,842	18,004	4,270	6,529	4,690	8,618
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	2,367	2,647	4,024	3,728	3,010	80.7%	3,956	
		報償金	1,824	1,616	1,901	2,519	2,091	83.0%	2,583	
		消耗品費	13	78	128	250	140	56.0%	341	
		会議費	4	9	0	4	1	25.0%	4	
		印刷製本費	26	100	0	49	0	0.0%	43	
		光熱水費	92	97	60	93	72	77.4%	84	
		修繕費	19	103	1,438	300	234	78.0%	300	
		通信運搬費	32	46	78	10	125	123.8%	52	
		備品費	160	28	0	110	0	0.0%	110	
		研修費	16	0	0	6	0	0.0%	6	
		その他雑費	19	25	2	24	0	0.0%	16	
		還付金	0	0	246	0	169		0	
		地域活動費	6	389	0	150	51	34.0%	240	
		〔うち地域還元金〕	[6]	[300]	0	0	[51]		0	
		積立金	0	0	0	0	0		0	
		使用料賃借料	156	156	171	122	27	22.1%	162	
		手数料	0	0	0	0	8		0	
		委託料	0	0	0	0	92		0	
		保険料	0	0	0	0	0		15	
		指定管理業務	収入	総収入額	5,709	6,986	6,923	6,623	6,290	95.0%
指定管理料	2,297			2,191	1,843	2,292	2,292	100.0%	2,812	
利用料収入(部屋)	1,176			1,090	556	1,005	621	61.8%	846	
利用料収入(空調)	237			205	86	202	100	49.5%	158	
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入	0			0	0	0	0		0	
雑収入	46			158	39	169	318	188.2%	80	
前年度繰越金	1,893			3,282	4,339	2,895	2,899	100.1%	2,899	
収入—支出		3,342	4,339	2,899	2,895	3,280	113.3%	2,899		
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
		収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		3,342	4,339	2,899	2,895	3,280	113.3%	2,899		
市	支出	総支出額	5,147	6,999	6,202	6,191	8,871	143.3%	6,413	
		指定管理料	2,297	2,191	1,843	2,292	2,292	100.0%	2,812	
		光熱水費・委託料等	2,840	4,803	4,054	3,899	6,411	164.4%	3,601	
		補償金	10	5	305	0	168		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	40/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.2～3	回収数/配布数	22/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	36/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
夜間の音楽利用ができるようにしてほしい。	以前から近隣住民から夜間の音出しについて、苦情があるため、夜間の音楽利用を禁止していると説明した。
夜間利用の方が午前中に鍵を取りに来るのが不便。	地域で管理運営を実施していることから、人材を見つけるのが難しいが、現在探しているところであると説明した。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
1	現指定管理者 R3	39	15 38%	19 49%	4 10%	1 3%	
	前指定管理者 R2	22	6 27%	11 50%	4 18%	1 5%	
	前指定管理者 R1	36	12 33%	20 56%	4 11%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
2	現指定管理者 R3	40	21 53%	19 48%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者 R2	21	9 43%	10 48%	1 5%	1 5%	
	前指定管理者 R1	36	19 53%	15 42%	2 6%	0 0%	
係員の対応への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
3	現指定管理者 R3	40	26 65%	13 33%	1 3%	0 0%	
	前指定管理者 R2	22	13 59%	9 41%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者 R1	36	18 50%	16 44%	2 6%	0 0%	
利用時間帯への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
4	現指定管理者 R3	39	24 62%	13 33%	1 3%	1 3%	
	前指定管理者 R2	22	8 36%	11 50%	1 5%	2 9%	
	前指定管理者 R1	35	17 49%	16 46%	2 6%	0 0%	
料金、減免条件への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
5	現指定管理者 R3	40	16 40%	18 45%	6 15%	0 0%	
	前指定管理者 R2	22	7 32%	9 41%	6 27%	0 0%	
	前指定管理者 R1	35	15 43%	14 40%	4 11%	2 6%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
6		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R3	40	18 45%	18 45%	2 5%	2 5%	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	22	10 45%	9 41%	3 14%	0 0%	
	前指定管理者	R1	35	15 43%	12 34%	8 23%	0 0%	
安全・衛生面への満足度								
7		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R3	40	24 60%	15 38%	1 3%	0 0%	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	21	10 48%	11 52%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	36	13 36%	20 56%	3 8%	0 0%	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
8		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R3	40	20 50%	20 50%	0 0%	0 0%	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	20	11 55%	8 40%	1 5%	0 0%	
	前指定管理者	R1	36	14 39%	18 50%	4 11%	0 0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	開催する予定ではあったが、コロナ禍の為、中止となった
			市評価	A	所見	事業は中止となったが開催に向け努力した。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	地域団体への地域還元金
			市評価	A	所見	
自主事業	利用者満足度を高める取組	利用団体等への活動の場の提供	自己評価	A	所見	コミセンのロビーに活動団体の作品展示を実施。
			市評価	A	所見	昨年度に引き続き、利用者満足度を高める取組が実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	前年度と同様に、新型コロナウイルス感染症の影響でコロナ前と比べると稼働率や利用人数が減少しているが、昨年度よりは、少し増加し、回復傾向である。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比8.1%増、会議室は前年比3.3%減、和室・実習室は前年比1.2%増となっており、昨年度と比較し稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	収入面では、施設稼働率の増加に伴い利用料金収入も増加した。支出面では、施設に不備があった場合速やかに修繕を行うなど、適切に執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用料金収入が増加するとともに、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書や年一回実施するアンケート等の結果から、利用者ニーズを把握し、対応が必要な修繕等があれば、市と協議しながら早急に対応している。特に、予約システムに対してはなるべくわかりやすく簡単に受付ができるように改善を行っている。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、日々、受付時に使用する予約システムについて、受付員同士で使い方の確認を行い、利用者の利便性の向上に努めている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	まだまだコロナの影響で従来どおり(コロナ前)の稼働率には達していないが、少しずつ回復傾向である。また、少しでも安全で気持ちよく利用していただくために部屋の消毒を徹底して実施している。
			市評価	A	所見	利用者に対して、チェックリストの配布、利用後の消毒の徹底をお願いするとともに、施設側でも部屋の消毒を実施するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組むことができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	カラオケ大会の準備をしていたが、コロナ禍のため、今年も中止となった。状況が良くなれば、ぜひ開催したいと考えているため、会の中で実施策について検討をしている。また、利用者のおもてなし事業として、新たに花壇整備事業を計画している。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、今年度は開催を見合わせた。次年度の企画を検討するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	新型コロナウイルス感染症に対しては、利用者に毎回ガイドラインとペーパータオル等をお渡しし対策をお願いしている。また、予約システムに関しては、高齢の利用者の方にもわかりやすく簡単に予約できるように丁寧に説明を行い、喜ばれている。 コロナ禍で中止が続いているカラオケ大会も開催を心待ちにしているとお話を聞いているため、次年度は実施に向けて準備を進めていきたい。来年はまた花壇整備事業も計画しており益々地域の皆さんに喜んでいただける場所にしていきたいと考えております。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、利用者からの問合せに対しても親身になって説明するなど、利用者に寄り添った管理運営を行うことができていた。 利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。 以上のことから、地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		沢池コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市南春日丘五丁目1-21				
指定管理者	沢池コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	555 m ²	延床面積	375 m ²	
	竣工年月	昭和62年3月31日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	-			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	294日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	無		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供用回数	269	219	243	261	260	172
		稼働率	26.0%	22.3%	29.8%	29.6%	29.3%	31.2%
	会議室の利用(2室)	年間利用回数/年間供用回数	315	326	91	205	100	135
		稼働率	15.2%	16.6%	5.6%	11.6%	5.6%	12.3%
	その他(和室、実習室)の利用(2室)	年間利用回数/年間供用回数	180	226	78	72	80	48
		稼働率	8.7%	11.5%	4.8%	4.1%	4.5%	4.3%
利用人数	実数	人数	8,056	8,056	8,056	3,949	8,860	2,606
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率
指定管理業務	支出	総支出額	2,644	3,744	4,851	4,363	4,173	95.6%	4,633
		報償金	1,857	3,164	3,208	3,016	3,338	110.7%	3,094
		消耗品費	283	280	217	250	261	104.4%	310
		会議費	1	1	0	2	4	200.0%	2
		印刷製本費	0	12	0	11	0	0.0%	5
		光熱水費	54	54	46	52	62	119.2%	52
		修繕費	24	14	56	300	0	0.0%	300
		通信運搬費	111	113	119	104	132	126.9%	114
		備品費	0	53	1,049	110	196	178.2%	110
		研修費	0	4	0	2	0	0.0%	2
		その他雑費	0	0	0	0	0		0
		還付金	16	35	102	0	90		0
		地域活動費	284	0	0	500	0	0.0%	600
		[うち地域還元金]		0	[0]	[0]	[0]		[0]
		積立金	0	0	0	0	0		0
		使用料賃借料	14	14	39	15	62	413.3%	23
		手数料	0	0	15	1	14	1400.0%	6
		委託料	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	14		15
	収入	総収入額	4,343	5,707	5,378	4,890	4,845	99.1%	5,692
指定管理料		3,580	2,896	2,758	3,781	3,781	100.0%	4,074	
利用料収入(部屋)		471	403	490	402	404	100.5%	395	
利用料収入(空調)		86	107	56	86	67	77.9%	78	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	0	0	0	0		0	
雑収入		10	18	51	34	6	17.6%	26	
前年度繰越金		136	2,223	1,963	527	527	100.0%	1,059	
収入—支出	1,699	1,963	527	527	672	127.5%	1,059		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出	1,699	1,963	527	527	672	127.5%	1,059		
市	支出	総支出額	6,557	5,585	6,041	6,621	7,401	111.8%	8,038
		指定管理料	3,580	2,896	2,758	3,781	3,781	100.0%	4,074
		光熱水費・委託料等	2,973	2,652	2,894	2,840	3,526	124.2%	3,964
		補償金	4	37	389	0	94		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	30/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	46/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	33/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
駐車場の停める台数を増やしてもらいたい。	敷地がないことを説明した。
エレベーターを設置してもらいたい。	建蔽率の関係から、部屋を一部屋なくすことが条件となるため、市と調整した結果、設置を断念したと説明した。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	52	22	26	3	1	
				42%	50%	6%	2%	
	前指定管理者	R2	46	22	15	6	3	
				48%	33%	13%	7%	
	前指定管理者	R1	32	17	15	0	0	
				53%	47%	0%	0%	

駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	51	20	18	6	7	
				39%	35%	12%	14%	
	前指定管理者	R2	44	12	17	7	8	
				27%	39%	16%	18%	
	前指定管理者	R1	28	11	9	7	1	
				39%	32%	25%	4%	

係員の対応への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	48	31	16	0	1	
				65%	33%	0%	2%	
	前指定管理者	R2	45	30	14	1	0	
				67%	31%	2%	0%	
	前指定管理者	R1	32	22	10	0	0	
				69%	31%	0%	0%	

利用時間帯への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	49	30	19	0	0	
				61%	39%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	44	24	19	1	0	
				55%	43%	2%	0%	
	前指定管理者	R1	33	21	12	0	0	
				64%	36%	0%	0%	

料金、減免条件への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	44	20	22	1	1	
				45%	50%	2%	2%	
	前指定管理者	R2	44	16	23	5	0	
				36%	52%	11%	0%	
	前指定管理者	R1	31	17	12	1	1	
				55%	39%	3%	3%	

予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	45	14 31%	28 62%	3 7%	0 0%	
前指定管理者	R2	43	16 37%	21 49%	3 7%	3 7%	
前指定管理者	R1	30	21 70%	7 23%	1 3%	1 3%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	46	26 57%	19 41%	1 2%	0 0%	
前指定管理者	R2	46	28 61%	18 39%	0 0%	0 0%	
前指定管理者	R1	33	23 70%	10 30%	0 0%	0 0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	46	15 33%	19 41%	5 11%	7 15%	
前指定管理者	R2	46	28 61%	18 39%	0 0%	0 0%	
前指定管理者	R1	29	17 59%	9 31%	3 10%	0 0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	コミセン祭りを計画し、実施を検討したい。	
			市評価	B	所見	他センターの事例等を参考にぜひ実施を検討いただきたい。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	地域の広報紙にコミセン記事を掲載。	
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業の実施することができている。	
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	利用後に必ず受付員にて部屋の消毒を実施。
			市評価	A	所見	午後・夜間の利用においても受付員による消毒を実施。
	感染症対策について	受付員による利用後の消毒及ぼ	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	地域コミュニティの醸成に資する事業	季節に合わせた事業の実施	自己評価	A	所見	ハロウィン時にカードを配布する等のミニイベントを行った。
			市評価	A	所見	コロナ禍でも利用者が楽しめる工夫を行っている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	稼働率については、昨年度と比較すると少し増加したが、新型コロナウイルスの影響より、1団体当たりの利用者数が減少したことから、全体として大幅に利用者数が減少した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比0.1%増加、会議室は前年比6.0%増加している。また、和室・実習室は前年比0.7%減少しているが、昨年度と比較し、全体稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	収支状況について、概ね予算どおり執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用料金収入は少し減少したが、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者のニーズは概ね把握しているものの、エレベータの設置及び駐車場の増設に関する要望が大半であり、現時点においては改善方法がないため、敷地の問題等により難しいと伝え、納得していただいている。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を適切に利用者へ丁寧に説明し納得いただくことができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用状況は、他センターと比べると少ないが、少しずつ新規の方が増え、稼働率が増加している。 また、利用後の清掃やアルコール消毒を受付員で実施し、利用者に快適に利用いただけるよう心掛けている。
			市評価	A	所見	利用後に指定管理者で清掃等を実施し、利用者の利便性の向上に努めることができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	少しでも利用促進になるようにと、季節ごとに壁にハロウィンやクリスマスの飾りをしたり、ミニイベントを実施し、利用者満足度の向上に努めている。
			市評価	A	所見	コロナ禍であるため、多くの集客を集めるイベントを行うことが難しい中で、従来とは異なった形の取組を行い、楽しく過ごしてもらえるよう工夫を行うことができていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>新型コロナウイルスのため利用を控える利用者も多くいたが、全体の稼働率は昨年と比較し少し増加した。また、受付員で利用後の清掃やアルコール消毒を実施し、利用者安心して利用いただけるよう努めた。</p> <p>また、利用者に対して、コミセンに親しみを持っていただけるよう、昨年度から引き続きハロウィン時にメッセージカード等を配布するなど、季節に合った小さな事業を実施することができた。</p> <p>また、利用者からの意見に対しては、真摯に受け止めるとともに、できることはセンターで対応し、判断に迷う場合は、間違いがないように市民協働推進課に確認をとりながら対応することができた。</p>
	市評価	A	<p>利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するほか、受付員で利用後の清掃やアルコール消毒を実施するなど、利用者安心して利用いただけるよう新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいた。</p> <p>また、事業については、イベントが思うようにできない中、コロナ禍でも可能な範囲でミニイベントを行うなど、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組むことができていた。</p> <p>地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。</p>

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		山手台コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市山手台三丁目32番2号				
指定管理者	茨木市山手台街づくり協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	3456 m ²	延床面積	491 m ²	
	竣工年月	31,868	改修年月	平成30年3月1日	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(1室)、和室(1室)、実習室(1室)、事務室(1室)			
	目的外使用	-			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	294日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	268	527	302	343	330	453	
			稼働率	49.1%	49.5%	35.0%	38.9%	37.2%	42.3%
会議室の利用	同上	利用回数	275	448	229	311	250	411	
			稼働率	27.5%	42.1%	26.5%	35.4%	28.2%	38.3%
その他(和室、実習室)の利用	同上	利用回数	176	407	230	229	250	302	
			稼働率	16.1%	19.1%	13.3%	13.0%	14.1%	14.1%
利用人数	実数	利用人数	13,319	26,110	10,456	10,619	11,500	14,017	
			稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率							
		稼働率							

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	1,489	3,402	4,010	4,124	3,694	89.6%	4,633
		報償金	1,099	2,271	2,357	3,016	2,424	80.4%	3,094
		消耗品費	53	402	753	250	367	146.8%	310
		会議費	0	0	0	0	0		2
		印刷製本費	0	0	0	0	0		5
		光熱水費	38	64	36	51	32	62.7%	52
		修繕費	14	0	362	300	276	92.0%	300
		通信運搬費	77	115	155	96	131	136.5%	114
		備品費	174	166	0	110	230	209.1%	110
		研修費	0	0	0	0	0		2
		その他雑費	0	1	0	1	0	0.0%	0
		還付金	4	83	176	0	211		0
		地域活動費	7	67	0	170	0	0.0%	600
		[うち地域還元金]	0	0	[0]	0	[0]		0
		積立金	0	0	0	0	0		0
		使用料賃借料	0	15	58	8	0	0.0%	23
		手数料	23	8	33	6	8	133.3%	6
		委託料	0	210	80	116	0	0.0%	0
		保険料	0	0	0	0	15		15
	収入	総収入額	4,039	7,283	7,709	7,823	7,923	101.3%	8,862
指定管理料		3,348	3,563	2,910	3,259	3,259	100.0%	4,074	
利用料収入(部屋)		631	849	777	666	661	99.2%	395	
利用料収入(空調)		0	133	80	59	91	154.2%	78	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	41	0	80	0	0.0%	0	
雑収入		0	77	1	0	153		26	
前年度繰越金		0	2,560	3,881	3,699	3,699	100.0%	4,229	
収入—支出	2,550	3,881	3,699	3,699	4,229	114.3%	4,229		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出	2,550	3,881	3,699	3,699	4,229	114.3%	4,229		
市	支出	総支出額	5,942	7,788	6,426	6,624	9,118	137.7%	8,038
		指定管理料	3,348	3,563	2,910	3,259	3,259	100.0%	4,074
		光熱水費・委託料等	2,583	4,148	3,363	3,365	5,668	168.4%	3,964
		補償金	11	77	153	0	191		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	110/110 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	54/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	0/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
コミュニティセンターの情報が欲しい。	年1回発行のいちよう並木にコミセン情報について掲載しているとともに、毎月、公民館発行の「山の幸運」にも情報を掲載していることを伝え、納得していただいた。
下駄箱が遠い、靴入れが少ない。	ホールの真ん中に靴箱を置く事が出来ないので現状で運用を行う旨を伝え、納得していただいた。
駐車場に白線を引いて欲しい。	昨年も同じ要望がありましたが、線を引くと駐車台数が制限されるため、現状のままの運用を行う旨を伝え、納得いただいた。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	103	32 31%	68 66%	3 3%	0 0%	
	前指定管理者	R2	53	22 42%	28 53%	3 6%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	102	12 12%	41 40%	35 34%	14 14%	
	前指定管理者	R2	52	5 10%	23 44%	16 31%	8 15%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	103	50 49%	50 49%	3 3%	0 0%	
	前指定管理者	R2	54	28 52%	18 33%	8 15%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	108	44 41%	59 55%	5 5%	0 0%	
	前指定管理者	R2	52	24 46%	24 46%	1 2%	3 6%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	97	30 31%	60 62%	6 6%	1 1%	
	前指定管理者	R2	53	14 26%	30 57%	8 15%	1 2%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	97	24 25%	43 44%	25 26%	5 5%	
	前指定管理者	R2	52	18 35%	29 56%	5 10%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	102	43 42%	57 56%	2 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	52	22 42%	27 52%	3 6%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	100	34 34%	58 58%	8 8%	0 0%	
	前指定管理者	R2	54	21 39%	31 57%	2 4%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った

A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見		
	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	市評価	A	所見		
	点検時期						
	随時及び年度末						
	点検方法						
	書類確認						
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見		
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	市評価	A	所見	協議会、公民館の広報誌にコミセン情報を掲載。令和4年度には独自広報を出していきたい。
	点検時期						
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見		
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	市評価	A	所見	
点検時期							
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	コロナ感染防止のため、計画していた事業を中止した。
			市評価	A	所見	計画していた事業がコロナにより、中止となった。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	協議会、公民館の広報誌にコミセン情報を掲載。
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業を実施できている。
自主事業	利用者満足度を高める取組	利用団体等への活動の場の提供	自己評価	A	所見	月替わりで団体の展示を行う「コミセンギャラリー」を実施。
			市評価	A	所見	昨年から引き続き、利用者満足度を高める取組を実施。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	地域コミュニティの醸成に資する事業	イルミネーション事業	自己評価	A	所見	新規事業として12月にイルミネーションを行い、好評であった
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナ禍の中でこれまで利用いただいていた同好会等がいくつか解散したが、新しい利用者も徐々に増えてきたことから稼働率が上昇した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比3.9%増加、会議室は前年比8.9%増加、和室・実習室は前年比03%減となっている。また、全体の稼働率としては、増加しているとともに、それに伴い利用者数も増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	昨年同様、コロナ感染症対策物品(床の消毒用品等)の支出が昨年同様増加していること、使用受付の為の机、椅子の購入で備品費も増加しましたが、その他は適正に執行する事ができた	
		市評価	A	所見	備品費、消耗品費の支出が増加したが、その他は概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書により利用者にニーズの把握に努め、利用者の利便性向上に努めることができた。	
		市評価	A	所見	施設利用後に提出する利用状況報告書で意見等を把握するとともに、意見等を管理運営に反映し、利用者の利便性の向上に努めることができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	各部屋へ新型コロナウイルス感染症対策物品を設置するなど、利用者の安全性の確保に務めた。利用者が気持ちよく利用できるよう修繕を実施し、利用者の利便性の向上にも務めることができた。
			市評価	A	所見	各部屋へコロナ対策物品を設置し、コロナ禍においても快適に利用いただけるよう努めるとともに、修繕が必要な際には、市と協議しながら可能な範囲でセンター自ら実施し、早急な対応を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	12月、コロナ禍で沈んでいる街を少しでも明るい気持ちになってもらえるようにコミュニティセンターを色とりどりの電飾で飾り、地域住民の皆さまから好評の声をいただいた。
			市評価	A	所見	コロナ禍においても利用者や地域住民の方に元気を与える効果を期待できる事業(イルミネーション)を実施し、地域コミュニティの醸成に寄与していた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	管理運営については、利用者が気持ちよく使用してもらえるよう、衛生面の向上に努めた。予約システムの導入により、新しくなった利用手続き等の案内も親身な対応に努めることができた。昨年コミセンの壁面を活用しはじめた「コミセンギャラリー」が好評であったのもっとたくさんの作品が展示できるよう改良した。12月にはコミセンを電飾で飾り地域の防犯になると地域住民から好評だった。利用者だけでなく、地域住民にコミセンの存在をアピールできる取り組みを行うことができた。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、事業については、昨年好評であった月替わりで団体の展示を行う「コミセンギャラリー」を利用者からの意見を基に充実させるとともに、新規事業として12月に「イルミネーション」を行うなど、新しい生活様式に対応した事業を実施し、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組むことができていた。 以上のことから、地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		玉櫛コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市沢良宜東町5-39				
指定管理者	玉櫛小学校区地域協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	3673 m ²	延床面積	1329 m ²	
	竣工年月	30,407	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(5室)、和室(1室)、実習室(1室)、事務室(1室)			
	目的外使用	防災倉庫(1.89m ²)			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	295日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者	
				H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績	R3年度		R4年度
							実績	目標	目標
年間利用数	多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供用回数	利用回数			459	521	500	668
			稼働率			51.7%	59.2%	56.3%	62.4%
	会議室の利用(5室)	同上	利用回数			582	632	640	834
			稼働率			13.1%	14.3%	14.4%	15.6%
	その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数			212	208	230	275
			稼働率			11.9%	11.8%	13.0%	12.8%
利用人数	実数	人数			18,600	15,071	20,460	19,894	
		稼働率			-	-	-	-	
		稼働率							

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	H30年度 決算額	R1年度 決算額	R2年度 決算額	前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者	
				R3年度		R4年度			
				予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	総支出額	0	0	3,206	5,789	4,354	75.2%	5,150	
	報償金			2,066	3,824	2,802	73.3%	3,449	
	消耗品費			278	250	307	122.8%	432	
	会議費			7	26	5	19.2%	7	
	印刷製本費			0	20	0	0.0%	0	
	光熱水費			119	487	91	18.7%	120	
	修繕費			138	300	372	124.0%	300	
	通信運搬費			42	157	118	75.2%	43	
	手数料			1	0	50		1	
	委託料			0	0	0		0	
	使用料賃借料			47	70	144	205.7%	47	
	備品費			249	110	66	60.0%	110	
	研修費			0	82	0	0.0%	0	
	その他雑費			1	27	0	0.0%	1	
	保険料			19	0	19		15	
	還付金			139	0	221		0	
	地域活動費			100	436	159	36.5%	625	
	〔うち地域還元金〕			[100]	[300]	[100]		[300]	
	積立金			0	0	0		0	
	総収入額	0	0	5,685	8,268	8,500	102.8%	7,629	
指定管理料			4,201	4,605	4,605	100.0%	3,806		
利用料収入(部屋)			1,266	965	950	98.4%	1,139		
利用料収入(空調)			120	117	149	127.4%	108		
公民館負担金			60	60	60	100.0%	60		
事業収入			0	0	0		0		
雑収入			38	42	257	611.9%	37		
前年度繰越金			0	2,479	2,479	100.0%	2,479		
収入—支出	0	0	2,479	2,479	4,146	167.2%	2,479		
自主事業	総支出額			0	0	0		0	
	総収入額			0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出	0	0	2,479	2,479	4,146	167.2%	2,479		
市	内訳	H30年度 決算額	R1年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度		R4年度		
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
	支出	総支出額	0	0	11,055	11,255	9,734	86.5%	0
		指定管理料			4,201	4,605	4,605	100.0%	
		光熱水費・委託料等			6,650	6,650	4,896	73.6%	
	補償金			204	0	233		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0
総収入額				0	0				

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	59/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	25/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
-	R1年度				
	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	- 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
机が重たく脚が壊れているものが多いため、キャスター付きの机に変えてほしい。	管理運営委員会の中で話し合い、検討するよう伝えた。
エアコンが古いため、新しくしてほしい。	対応年数等を含め、計画的に修繕していると説明した。
空調を温度設定できるようにしてほしい。	環境に配慮し、夏期28℃、冬季20℃で設定しているため、ご理解いただくよう説明した。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	59	27 46%	28 47%	3 5%	1 2%	
	前指定管理者	R2	24	11 46%	10 42%	3 13%	0 0%	
	-	R1	-	-	-	-	-	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	57	35 61%	20 35%	2 4%	0 0%	
	前指定管理者	R2	25	13 52%	10 40%	0 0%	2 8%	
	-	R1	-	-	-	-	-	
スタッフの対応への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	58	40 69%	14 24%	3 5%	1 2%	
	前指定管理者	R2	25	14 56%	9 36%	2 8%	0 0%	
	-	R1	-	-	-	-	-	
利用時間帯への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	59	42 71%	17 29%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	25	16 64%	9 36%	0 0%	0 0%	
	-	R1	-	-	-	-	-	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	59	35 59%	20 34%	3 5%	1 2%	
	前指定管理者	R2	25	14 56%	8 32%	2 8%	1 4%	
	-	R1	-	-	-	-	-	

予約受付(受付方法など)への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	58	35	15	6	2	
	前指定管理者	R2	25	13	8	2	2	
	-	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	59	38	20	1	0	
	前指定管理者	R2	25	12	13	0	0	
	-	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	56	31	22	1	2	
	前指定管理者	R2	25	10	14	1	0	
	-	R1	-	-	-	-	-	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					

独自設定項目	23		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見	
	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時及び年度末		市評価	A	所見	
	点検方法					
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見
	点検時期	市評価		A	所見	
	年度末					
	点検方法					
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見
点検時期	市評価	A		所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見 コロナの影響で主催事業が実施できなかった
			市評価	A	所見 事業は実施できなかったが、事業の準備としてチラシ等を作成
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見 地域広報誌「玉櫛媛」を発行し、コミセンのPRを図った
			市評価	A	所見 広報誌を発行し、コミセンの周知を図ることができている
	地域団体への支援状況	地域還元金等	自己評価	A	所見 地域団体への地域還元金
			市評価	A	所見
自主事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	SL見学会	自己評価	A	所見 公民館と共催で実施し、参加者からは例年好評である。
			市評価	A	所見 地域コミュニティの醸成に資する事業を実施できている。
			自己評価		所見
			市評価		所見
			自己評価		所見
			市評価		所見

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コミセン開設2年目を迎えたが、新型コロナの影響で閉館も含めた利用の制約があり、利用状況は低調であった。しかし、インターネットでの申し込みがスタートしたこともあり、これまで利用したことのない利用者からのネット申し込みが増えてきたことにより、稼働率は増加した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比7.5%増、会議室は前年比1.2%増加している。和室・実習室は前年比0.1%減となったが、昨年度と比較し、全体稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	新型コロナにより利用料金収入は減少したが、収支を考え支出を抑え、コロナによるキャンセル分は市よりの補填もあり、収支は概ね適正に執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用者数の減少により利用料金収入は減少したものの、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者からのアンケートを実施して、利用者からの要望に対応している。地区公民館・校区公民館を経てコミセンとなったために、設備的には修理を要する箇所も多いが、不具合があった場合には状況を見極め迅速に対応している。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、必要に応じて、指定管理者内で協議し、できること、できないことを判断し修繕を実施するなど、利用者の利便性の向上に努めることができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	インターネットでの申し込みもスタートしたが、受付員が受付業務に日々努力し真摯に対応を行った。また、問題が生じた場合は、担当課と連絡を取り利用者に迷惑をかけることのないように遅滞なく対応した。
			市評価	A	所見	施設予約システムが稼働したことにより、受付時の問合せが増加したが、利用者に対して真摯に対応するとともに、分からないことがあれば、すぐに市民協働推進課へ連絡し、利用者に対して適切な回答を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	新型コロナの影響があったものの、広報誌の発行や地域還元金を利用した地域各組織への支援を行った。
			市評価	A	所見	広報誌を発行しコミュニティセンターの広報に尽力するとともに、地域還元金による地域団体への支援を行い、地域コミュニティの醸成に努めることができていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 コロナ禍の中、コミセンへ移行して2年目を迎えたが、なかなか平常時の運営が出来なかった。このような環境下で、利用者の使いやすい施設となるよう適切な管理運営に努めた。 市からのチェックリストを利用者に配布し、適切に感染対策が行われているかを確認した。 収支面においても、購入するか否か、また修理が必要かどうかを見極めて、適切な執行を行うことが出来た。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、地域還元金を用いた地域団体への支援など、地域コミュニティの醸成にも取り組むとともに、備品等の購入や修繕費を執行する際は必要かどうか、指定管理者内で検討するなど、適正な予算執行を行うことができていた。利用者の方からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 地域の活動拠点として設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	子育てすこやかセンター		子育て支援課	
施設所在地	茨木市沢良宣浜三丁目12番5号			
指定管理者	(特非)はっちぼっち	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	
設置目的及び選定理由	本市における類似施設事業の実施実績が豊富であり、蓄積されたノウハウを生かし、地域のネットワークを活用した多世代交流、安全で楽しい育ちの場の提供や相談活動を実施し、利用者サービス向上の意欲がうかがえることから、当該センターにて地域子育て支援拠点(センター型)事業及び一時保育事業を実施することにより、子育て支援の充実を図り、就学前児童のいる家庭が安全にかつ安心して子育てできる環境を提供することが期待されるため。			
施設概要	敷地面積	289 m ²	延床面積	284 m ²
	竣工年月	平成18年4月1日	改修年月	-
	主な実施事業	地域子育て支援拠点(センター型)事業、一時保育事業、施設の維持管理事業		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	1F 交流室1・活動室2・トイレ1・調理室1・給湯室1・脱衣室1・浴室1 2F 事務室1		
	目的外使用備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後5時まで		
	定休日	日曜日、祝日、12/28から1/4まで		
	年間利用日数	285日		
	備考	緊急事態宣言に伴う原則休館:4月25日～6月20日、8月2日～9月12日。休館中は地域子育て支援センター:子育て相談と情報発信(オンライン)等。一時保育:就労等のみ受入。昨年度から継続して定員制限等を実施。コロナウイルス感染症による完全休館:8月10日～12日、1月29日。床修繕工事による支援センター休室:12月18日～27日。		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち	
	施策	2	地域ぐるみの子育てを推進する	
	取組	1	交流の場の充実	

2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
一時保育室の利用時間	利用時間数/年間最大利用可能時間数	稼働率	時間	16,928	16,476	7,303	7,207	15,500	7,200
			稼働率	74.6%	72.3%	35.3%	31.6%	66.0%	33.0%
一時保育利用者数(延べ人数)	-	稼働率	利用人数	2,747	2,551	1,099	1,166	2,700	1,100
			稼働率	-	-	-	-	-	-
地域子育て支援センター利用者(延べ人数)	-	稼働率	利用人数	8,843	7,924	4,832	3,604	8,000	4,200
			稼働率	-	-	-	-	-	-
相談件数	-	稼働率	件数	97	90	193	110	80	80
			稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率							
		稼働率							

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理業務	支出	総支出額	24,836	25,282	25,957	26,443	24,412	92.3%	26,351
		人件費	22,108	22,451	23,480	23,846	22,322	93.6%	24,054
		消耗品費	716	786	789	497	530	106.6%	197
		備品費	67	260	0	82	0	0.0%	82
		修繕料	22	28	44	105	14	13.3%	105
		印刷製本費	90	121	56	70	41	58.6%	70
		講師謝礼	89	54	68	146	61	41.8%	146
		保険料	120	125	125	107	129	120.6%	107
		旅費	9	8	0	9	0	0.0%	9
		光熱水費	795	805	902	845	867	102.6%	845
		手数料	127	130	128	135	137	101.5%	135
		通信・インターネット料	181	179	217	165	195	118.2%	165
		委託料	432	287	84	296	77	26.0%	296
		その他	80	48	64	140	39	27.9%	140
		指定管理業務	収入	総収入額	26,017	25,910	25,957	26,443	24,972
指定管理料	21,147			21,455	21,804	22,843	22,843	100.0%	22,752
利用料収入	4,870			4,455	2,018	3,600	2,129	59.1%	3,600
補償金	0			0	2,135	0	0		0
収入—支出	1,181			628	0	0	560		1
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		
		総収入額	0	0	0	0	0		
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
【全体】収入—支出		1,181	628	0	0	560		1	
市	支出	総支出額	21,147	21,455	23,939	22,843	22,843	100.0%	22,752
		指定管理料	21,147	21,455	21,804	22,843	22,843	100.0%	22,752
		補償金	0	0	2,135	0	0		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R3.7.19～8.31 R4.2.21～3.31	回収数/配布数	138/141 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R2.7.1～R2.7.31 R3.2.1～R3.3.5	回収数/配布数	132/148 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R1.7.16～R1.8.24 R2.2.3～R2.3.13	回収数/配布数	176/183 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
ネット予約にして欲しい。	ニーズが高いことは認識している。安全かつ機能的に取り入れられるシステムがあるのか、導入した場合の公平性や事業形態にあう方法について検討に努める。
イベント時には予約が取りづらいので、電話回線を増やすなど、何か改善して欲しい。	イベントは来所と電話の2つの予約方法を取ったが、電話が繋がらない状況があった。回線追加は、様々な理由から現状考えていない。年間を通して丁寧な説明に努める。
どんな些細な相談もできて安心して相談ができて良かった。	-
家以外での一時保育の子ども様子を詳しく知りたい。	生活面は「今日の様子」として用紙を渡し、それ以外は口頭で伝えている。特に話したい事がある方は、お迎え時間に余裕を持って来てもらうこと等を掲示し、協力を仰いだ。
保育開始時間をもう少し長くして欲しい。	現状対応が難しい。利用者の声に耳を傾ける事は大切だと思っている。求めるものが多様化されているので、情報提供や相談先に繋げる等の可能な対応を続けていく。
子どもが過ごしている保育室を見学したい。	通常時も見学は行っていないが館内には入れた。コロナ禍で一時保育利用の保護者は館内に入れないので、ホームページとセンターの掲示板に室内の様子を細かく掲載している。
1日通しての預かりは、とても嬉しい。	-

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	175	166	9	0	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				95%	5%	0%	0%	
	現指定管理者	R2	169	153	15	1	0	
				91%	9%	1%	0%	
現指定管理者	R1	209	182	26	1	0		
				87%	12%	0%	0%	
事業内容への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	175	171	4	0	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				98%	2%	0%	0%	
	現指定管理者	R2	169	156	13	0	0	
				92%	8%	0%	0%	
現指定管理者	R1	209	190	17	2	0		
				91%	8%	1%	0%	
開設時間への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	175	163	10	2	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				93%	6%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	169	148	16	5	0	
				88%	9%	3%	0%	
現指定管理者	R1	210	142	50	16	2		
				68%	24%	8%	1%	
情報提供(ホームページ)への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	174	164	7	3	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				94%	4%	2%	0%	
	現指定管理者	R2	169	143	22	4	0	
				85%	13%	2%	0%	
現指定管理者	R1	209	179	28	2	0		
				86%	13%	1%	0%	
情報提供(印刷物)への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	174	169	5	0	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				97%	3%	0%	0%	
	現指定管理者	R2	167	155	10	2	0	
				93%	6%	1%	0%	
現指定管理者	R1	208	181	27	0	0		
				87%	13%	0%	0%	

情報提供(スタッフからの説明)への満足度									
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 		
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
現指定管理者	R3	175	167 95%	8 5%	0 0%	0 0%			
	現指定管理者	R2	169	160 95%	8 5%	1 1%		0 0%	
	現指定管理者	R1	211	199 94%	12 6%	0 0%		0 0%	

予約受付(受付方法など)への満足度									
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 		
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
現指定管理者	R3	175	141 81%	21 12%	11 6%	2 1%			
	現指定管理者	R2	168	142 85%	17 10%	8 5%		1 1%	
	現指定管理者	R1	210	170 81%	36 17%	4 2%		0 0%	

衛生面(施設・敷地の清掃)への満足度									
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 		
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
現指定管理者	R3	174	168 97%	6 3%	0 0%	0 0%			
	現指定管理者	R2	169	158 93%	11 7%	0 0%		0 0%	
	現指定管理者	R1	209	194 93%	15 7%	0 0%		0 0%	

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
1	点検項目	計画書の作成・提出について 仕様書に定める年度計画書を年度当初に、必要事項を漏れなく記載し、市へ提出する。	自己評価	A	所見	年度ごとに事業内容を見直し、ニーズに合わせた事業展開を組み込んでいる。
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度当初					
	点検方法					
	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
2	点検項目	報告書の作成・提出について 仕様書に定める定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末30日以内に、必要事項を漏れなく記載し、市へ提出する。	自己評価	A	所見	各報告書は記録に基づいて記載し、作成には時間の余裕をもって、不備を減らせるように努めている。
	点検時期		市評価	A	所見	
	定期・毎月不 定期・毎月不 事業・年度末					
	点検方法					
	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
3	点検項目	文書の管理について 収支に関する帳票、記録その他文書について、文書種別に応じて保存年限・場所を明確に分類・整理し、適切に管理を行う。	自己評価	A	所見	誰が見ても分かるように保存年限を貼り、分類・整理し管理した。
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	現地確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
4	点検項目	利用許可について 施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	判断に迷うときは、総合センターや子育て支援課に指示を仰ぎ、適正な利用許可を行えるように努めた。
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	現地確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
5	点検項目	会計事務について 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	入金・出金伝票や現金出納帳を使用し、保育料や入出金のお金の流れを明確化している。
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	現地確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
6	点検項目	人員配置について 一時保育事業には最低2名以上、地域子育て支援センターには最低2名以上、受付・窓口には最低1名以上職員を常駐させること。	自己評価	S	所見	配置基準以上の人員を常に配置した。手厚い保育を行えるよう職員体制を細かく調整をしている。
	点検時期		市評価	S	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
7	点検項目	研修の実施について 接遇研修、スキルアップ研修、人権研修を実施する。	自己評価	A	所見	地域子育て支援者研修や法人全体研修へ参加し、研修も主催した。参加者は研修報告書を提出している。
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	設備の維持管理について	日常的に点検を行い、不備が見つかった場合は10日以内に対応を行う。	自己評価	A	所見	点検を行い、不備・改善が必要な個所は随時対応した。
	点検時期		市評価	A	所見	定期的な点検を行い、不備・改善が必要な個所についてはすぐに報告があり、修繕に向けた対応を行っている。
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	清掃・衛生管理について	施設内外ともに日常的に清掃を行い、記録をつける。利用者アンケートで「衛生面への満足度」を80%以上とする。	自己評価	S	所見	毎回満足度90%以上を維持。毎日の使用済み玩具の消毒、部屋の清掃・消毒に加え、業者の定期清掃も実施。
	点検時期		市評価	S	所見	「満足、やや満足」と回答した人は100%であり、多くの利用者に安心して利用いただけている。
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見	今年度は年に2回の定期清掃を実施。
	点検時期		市評価	A	所見	年2回実施した定期清掃は市の承認を受けた上で第三者委託している。
	随時					
点検方法						
ヒアリング						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
警備体制について	施設の開錠・施錠を確認し、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見	鍵の管理を適切に行い、退館時には、可能な限り複数名で施錠を確認している。	
点検時期		市評価	A	所見	月次報告書に日々の施錠確認者を記載し、休憩時間中に部屋を離れる際はロッカー及び部屋に施錠をしていた。	
随時						
点検方法						
書類確認						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	マニュアルを整備し、職員にも周知している。	
点検時期		市評価	A	所見	具体的でわかりやすいマニュアル及び緊急連絡簿を整備し、職員周知を行っている。	
随時						
点検方法						
現地確認						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	毎月「防犯・火災・地震」のいずれかの項目で実施。年2回、隣接する愛センターと合同で消火訓練を実施。	
点検時期		市評価	A	所見	避難訓練を毎月実施している。様々なパターンを想定し実施することで効果的に実施している。	
随時						
点検方法						
書類確認						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
備品の管理について	備品台帳を整備しており、適切に管理を行う。	自己評価	S	所見	破棄の場合も管理している。また不要になった物はすぐに破棄ではなく、他施設への移譲を相談している。	
点検時期		市評価	S	所見	破棄したものの備品シールを管理したり、処分前に他施設に聞き取り、必要であれば移譲するようにしている。	
随時						
点検方法						
現地確認						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
関係法令の順守について	児童福祉法等関連する法令等を遵守している。	自己評価	A	所見	支援の為の拠点として役割を担い、多種多様な相談・課題に応えることができるよう日々、努めている。	
点検時期		市評価	A	所見	児童福祉法等関連する法令を遵守している。	
随時						
点検方法						
現地確認						

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	セルフチェックシートを全て満たしている。
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	S	所見	職員23名中19名が5年以上継続雇用。3名が3年以上の継続雇用。
	点検時期		市評価	A	所見	職員を前指定管理期間時から引続き雇用しており、働きやすい環境づくりに努めている。
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	S	所見	障がい者手帳を持った職員等の雇い入れしている。応募があった際、雇用機会を損なわないよう対応している。
	点検時期		市評価	S	所見	選定時に報告があった雇用数を維持しており、法定雇用率以上に障害者雇用を行っている。
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見	個人情報記載書類は鍵のかかる書庫に保管している。書類の破棄は、シュレッダーを使用している。
	点検時期		市評価	A	所見	個人情報が記載された書類やUSB、PCを鍵付ロッカーで保管し、パスワードを付けている。
	随時					
	点検方法					
	現地確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見	個人情報管理規定に基づき、適正に管理を行っている。
	点検時期		市評価	A	所見	個人情報管理規定を配布し、スタッフ会議の際にも個人情報保護に関する注意を促している。
	随時					
	点検方法					
	現地確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(子ども、女性、障害のある人の人権等)について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	S	所見	毎年人権をテーマに研修を行っている。多種多様な利用に合わせ、臨機応変に対応している。
	点検時期		市評価	S	所見	人権に関する研修を多く受講することで、スタッフの人権に関する理解を深めている。(年3回以上受講)
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び「エコオフィスプラン」に基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底する。	自己評価	S	所見	節電の為、窓にすだれ等設置。洗濯は極力まとめて行う。裏紙の使用。など、できる限りの対策をしている。
	点検時期		市評価	A	所見	紙やインク等は環境物品の優先購入をしている。ごみの分別・消灯も徹底している。
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	点検項目	苦情・要望等への対応	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	自己評価	S	所見	アンケートは年2回だけでなく各イベントでも実施。意見箱も設置。要望には極力応えるよう努めている。
		点検時期	随時		市評価	A	所見	意見箱を設置し、常に利用者の声を聞ける体制をとり、苦情・要望があれば迅速な対応を行っている。
		点検方法	書類確認					
		点検項目 <th>達成すべき水準</th> <th colspan="3">評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)</th>	達成すべき水準					
	24	点検項目	利用者に対する確かな情報提供	利用者が必要としている情報を把握し、新着情報等の定期更新を行う等、的確で有用な情報提供を行う。①HP、②印刷物、③スタッフからの説明等の各項目について、利用者アンケートで80%以上の満足度を目指す。	自己評価	S	所見	各項目で毎回満足度90%以上を維持。HPや印刷物は適宜見直し表記の改善を行っている。
		点検時期	随時		市評価	S	所見	アンケートで「満足、やや満足」と回答した人は①97.7%②99.4%③100%で、目標を達成した。
		点検方法	書類確認					
		点検項目 <th>達成すべき水準</th> <th colspan="3">評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)</th>	達成すべき水準					
	25	点検項目			自己評価		所見	
		点検時期			市評価		所見	
		点検方法						
点検項目 <th>達成すべき水準</th> <th colspan="3">評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)</th>		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域子育て支援拠点(センター型)事業	地域の子育て支援情報の収集・情報提供に努め、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として機能し、地域に向いた地域支援活動を展開する。	自己評価	S	所見	相談事業を強化し、要望や意見に積極的に耳を傾け反映している。	
			市評価	S	所見	事業の改善を常に心掛け、要望などにも迅速に対応している。	
	一時保育事業	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児をセンター内で一時的に預かる。	自己評価	S	所見	事情を考慮し柔軟な対応。相談へ繋ぐなど保護者支援もしている。	
			市評価	S	所見	様々な要望等があるなか、可能な限り対応している。	
	施設の維持管理事業	施設を適切に運営するための施設の保守管理、施設及び敷地内清掃、設備等の保守点検、防犯、防火、防災に努めること	自己評価	S	所見	緑化の為、子どもと畑で野菜作りや、花壇で美化に努めている。	
			市評価	S	所見	施設の緑化も推進し、地域のコミュニティの場となっている。	
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	利用促進に向けた取組	多種多様な利用者のニーズに対応し、利用促進のために様々な改善に努める。	自己評価	S	所見	英語の案内設置や、誰でもわかりやすい情報提供に努めている。
			市評価	S	所見	英語の案内設置など、多種多様な利用者ニーズに対応している。
	地域コミュニティの充実に向けた取組	地域に根差した子育て支援拠点として、地域コミュニティを充実させるための取組を行う。	自己評価	S	所見	地域の公園、センター周辺に出向いての出張相談などを実施。
			市評価	A	所見	コロナ禍の中、試行錯誤し、出張相談など取り組んでいる。
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	S	所見	清掃・消毒の徹底。健康シートを作成し利用者・職員は毎回記入。
			市評価	A	所見	3密の回避及び清掃・消毒等の感染症対策を徹底している。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見 緊急事態宣言や床の修繕工事により、数回臨時休館となった。各事業とも定員を制限しており、利用者数は前年度を下回った。しかし、オンライン配信のニーズや、イベント開催を状況に応じて変更した結果であり、予約者数は定員に達することも多く、キャンセル待ちが発生することもあった。	
		市評価	A	所見 新型コロナウイルスの影響による休館、事業縮小となっても、ニーズを分析し、どのようなことができるか常に考え実践しているため、利用者から必要とされ、より地域に根ざした施設となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見 今年度も定員の制限があり、コロナ前に比べると減収だった。しかし、補助金・寄贈品を利用した感染症対策用品の備蓄や使用、職員配置を利用者数に応じて細かく調整して過不足ない配置をする、裏紙の使用や電気の消灯など経費削減に努めてきた。日々の小さな努力の積み重ねの結果、黒字での運営となった。	
		市評価	A	所見 安全に配慮し人員配置を手厚くするなどの工夫をしながらも、効率的かつ経費のかからないような人員配置を徹底することや購入物品の厳選、再利用等を行うことで施設全体で経費節減に努めた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	S	所見 アンケートの全項目で90%以上の満足度を維持している。アンケートによるニーズだけでなく、日々寄せられる〇〇してほしい。などの要望には出来る限り応えていけるよう努めている。各事業ともに、定員に達してもキャンセル待ちを受付するなど、可能な限り受入できるように対応している。	
		市評価	S	所見 利用者ニーズを的確に把握し対応した結果、施設利用者全般に対するアンケートでは、8項目すべてにおいて「満足」、「やや満足」という回答が全体平均で98%以上となっている。利用者満足度は非常に高いものと評価できる。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見 毎月の避難訓練と防災リュックの常備など防災を意識し対応している。また台風接近時は、接近前後に周辺の点検を行い、安全確保に務めた。感染症拡大防止の為、職員・利用者の毎回の健康チェックや毎日の消毒・清掃を徹底して行っている。問題が生じた場合、支援課と連携し迅速な解決を心がけている。
		市評価	A	所見 日常的な点検を行い、気になった箇所は市に報告・相談を行っている。周辺施設の状況も鑑みて安全対策の注意喚起をしたり、常日頃から利用者の安全性、利便性を考えた施設管理運営を行っている。	
	指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	S	所見 支援センターでは、昨年度より独立した相談事業が定着してきた。一時保育では、可能な限りの預かりを実施している。子どもの安全を第一に、安心して遊べる環境づくりに務めた。ホームページも見やすく改善したが、ホームページだけの情報発信ではなく、通信などの配布も継続して行い、公平な情報発信に努めた。	
		市評価	S	所見 利用者のことを第一に考え、利用者寄り添った事業を実施しており、地域に根差した施設となっている。利用者からの満足度も高く、評価も高いが現状に満足することなく、さらなる事業の充実を図っている。利用者が多いことに伴って、様々なニーズが発生しているが迅速な対応をできている。	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	S	<p>利用者のニーズ把握、安全快適な施設管理、経費の縮減、施設の機能を発揮する運営を目指し、質の高いサービス提供を心がけた。臨時休館や定員制限など、これまでとは違うルールでの運営が続いているが、数多くご利用いただいている。またアンケートでは高い評価を維持している。地域のお祭りの実行委員会に加盟し、地域連携にも努めている。今後も地域のNPOが指定管理者として運営することで、市民目線のサービス等の提案・実施に努めたい。コロナ禍で感染のリスクがある中でも、すこやかセンターとしての役割を踏まえ、できることを行うことが大事だと考えている。どんな時も、少しでも利用者に寄り添うことができるよう努めていきたい。</p>
	市評価	S	<p>コロナ禍であるが利用者数、稼働率ともに高い水準を維持しており、信頼関係の構築を第一とした丁寧な対応を行っている。利用者からの意見・要望などにも迅速に対応している。</p> <p>収支面においては、職員がコスト意識を持って従事していることや、コロナ禍での人数制限はあるが、一時保育利用料収入も安定していることから、良好に運営できている。</p> <p>地域子育て支援拠点(センター型)事業及び一時預かり事業ともに利用者の満足度が高く地域の子育て支援の充実に貢献している。</p>

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	里山センター		農林課	
施設所在地	茨木市大字泉原20番地2			
指定管理者	里山サポートネット・茨木	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	
設置目的及び選定理由	茨木市里山センターの活動拡大と、市域の里山保全活動の拡大を推進し、もって市民の里山や森林に対する理解と認識を深め、市民参加型の里山保全の推進を図る事を提案している事から、身近な自然環境を活かした地域農林業の振興に寄与する事が期待される為。			
施設概要	敷地面積	-	延床面積	1408 m ²
	竣工年月	-	改修年月	平成25年3月
	主な実施事業	施設運営事業、各種講座・教室開催事業、センター自然観察林整備事業		
	主な自主事業	木材加工販売事業、市内小中学校の環境教育活動支援事業、アドプトフォレスト制度による企業との協働森づくり事業		
	部屋・設備	研修室、会議室、木工室、木工機械室、多目的室、木工工作室、資機材保管室、倉庫、事務室・打合せ室・休養室、更衣室、木材保管室、電動木工機械一式、芝生広場、バーベキューコーナー、パソコン、電話、事務机・椅子ロッカー等		
	目的外使用備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後5時		
	定休日	火曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29から1/3まで		
	年間利用日数	287日		
	備考	4/25から6/20まで、コロナウイルス感染症対策のため休館		
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次総合計画関連取組	章	5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち	
	施策	1	地域産業を基盤強化し雇用を充実する	
	取組	1	都市と農村の交流活動等による農林業振興	

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	施設利用人数(全体利用者数)	-	人	12,794	13,205	6,591	6,724	7,000	12,500
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	木工室の利用	-	人	1,788	1,458	782	796	800	1,500
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	バーベキューコーナーの利用	-	人	3,297	3,830	1,515	1,534	1,600	3,000
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	イベント参加人数(里山まつり、オートキャンプ参加者を含む)	-	人	2,118	2,750	762	681	800	2,500
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	会議室の利用(回)	年間回数/年間開設日	回	40	42	41	24	40	40
			稼働率	13.0%	14.6%	16.1%	7.8%	-	-
研修室の利用(回)	年間回数/年間開設日	回	42	42	18	27	30	30	
		稼働率	13.7%	14.6%	7.1%	8.8%	-	-	

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理者	支出	総支出額	13,142	13,179	13,450	13,612	13,489	99.1%	13,950
		人件費	5,773	6,391	6,127	6,857	6,236	90.9%	7,114
		消耗品・修繕料	2,925	2,031	2,539	1,531	1,986	129.7%	1,524
		会議費・出張交通費	107	35	19	47	11	23.4%	47
		報償金	1,108	1,411	1,124	1,498	1,381	92.2%	1,598
		光熱水費・燃料費	841	789	737	897	888	99.0%	897
		通信運搬費	150	144	161	170	140	82.4%	170
		雑費、手数料	78	79	95	192	118	61.5%	180
		保険料	275	274	270	330	235	71.2%	330
		その他	0	19	6	10	11	110.0%	10
		里山まつり	1,301	1,300	50	1,380	17	1.2%	1,380
		イベント実施	584	660	485	700	277	39.6%	700
		体験教室	-	-	-	-	-	-	-
		ホームページ運用	-	-	-	-	-	-	-
		里山整備費	-	-	-	-	-	-	-
		オートキャンプ場管理	-	-	-	-	-	-	-
		戻入金	-	46	1,837	-	2,189	-	-
	収入	総収入額	13,153	13,190	13,461	13,612	13,496	99.1%	13,950
		指定管理料	12,884	12,927	13,306	13,347	13,347	100.0%	13,684
		利用料収入	153	155	144	185	129	69.7%	190
その他		110	97	0	69	9	13.0%	70	
繰入金		6	11	11	11	11	100.0%	6	
収入—支出		11	11	11	0	7	-	0	
自主事業	総支出額	4,283	5,823	4,795	6,130	4,136	67.5%	6,030	
	総収入額	5,091	6,687	6,009	6,130	5,451	88.9%	6,030	
	収入—支出	808	864	1,214	0	1,315	-	0	
【全体】収入—支出		819	875	1,225	0	1,322	-	0	
市	内訳	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
	支出	総支出額	12,884	12,927	13,306	13,347	13,347	100.0%	0
		指定管理料	12,884	12,927	13,306	13,347	13,347	100.0%	0
	収入	総収入額	0	46	1,838	0	2,190	-	0
		戻入金	-	46	1,838	-	2,190	-	0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	通年	回収数/配布数	78 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	78/100 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R2.7	回収数/配布数	13/20 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	24 件
	その他	実施時期	-	件数	12 件
現指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R1.5	回収数/配布数	145/500 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	52 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
ネット予約ができればありがたい	DX推進課、里山サポートネットと連携を図りながら対応予定
コロナ禍で出歩く機会が少なく、楽しい時間を過ごすことができませんでした	—
利用にあたっての約束事は、HPにもアップして欲しい	利用規約的なものを掲載する方向で、里山サポートネットと検討します
オートキャンプのチェックアウト時間を12時にしてもらえると、使用テントの乾燥や後片付けなど余裕ができてありがたい	令和5年度で実施できるか検討します
オートキャンプ場ですが、デイキャンプもできるようにして欲しい	キャンプ場のスペースが限られており、デイキャンプと混在させることは困難である

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	78	64	12	2	0	
				82%	15%	3%	0%	
	現指定管理者	R2	24	19	5	0	0	
				79%	21%	0%	0%	
	現指定管理者	R1	52	46	6	0	0	
				88%	12%	0%	0%	

従業員の対応への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	77	70	6	1	0	
				91%	8%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	23	21	2	0	0	
				91%	9%	0%	0%	
	現指定管理者	R1	52	51	1	0	0	
				98%	2%	0%	0%	

付帯設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	78	70	8	0	0	
				90%	10%	0%	0%	
	現指定管理者	R2	24	21	3	0	0	
				88%	13%	0%	0%	
	現指定管理者	R1	52	50	2	0	0	
				96%	4%	0%	0%	

利用時間帯への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	77	64	13	0	0	
				83%	17%	0%	0%	
	現指定管理者	R2	22	17	5	0	0	
				77%	23%	0%	0%	
	現指定管理者	R1	52	50	2	0	0	
				96%	4%	0%	0%	

安全・衛生面での満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	77	69	7	1	0	
				90%	9%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	23	20	3	0	0	
				87%	13%	0%	0%	
	現指定管理者	R1	52	49	3	0	0	
				94%	6%	0%	0%	

料金・減免条件への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
6	現指定管理者	R3	72	1	1	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
			97%	1%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	23	0	0	0	
			100%	0%	0%	0%	
現指定管理者	R1	49	49	0	0	0	
			100%	0%	0%	0%	

予約受付への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
7	現指定管理者	R3	67	8	1	1	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
			87%	10%	1%	1%	
	現指定管理者	R2	23	22	1	0	
			96%	4%	0%	0%	
現指定管理者	R1	52	50	2	0	0	
			96%	4%	0%	0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
8	現指定管理者	R3	56	8	0	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
			88%	13%	0%	0%	
	現指定管理者	R2	20	17	3	0	
			85%	15%	0%	0%	
現指定管理者	R1	37	34	3	0	0	
			92%	8%	0%	0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った

A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末5日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎月末か年度末						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	文書種別に応じて保存年限・場所を明確に分類・整理し、適切に管理を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期毎						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	茨木市里山センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様書及び管理運営事業計画書等で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎月末						
点検方法						
書類確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	年1回は業務の課題解決や、職員として必要な知識を積む事が出来る視察・研修会等を実施する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	必要に応じて点検を行い、不備が見つかった場合には協定書に準じて対応を行っている。	自己評価	A	所見
		点検時期		市評価	A	所見
		必要に応じて				
		点検方法				
		現地確認				
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	9	清掃・衛生管理について	1日につき1回以上、必要に応じて清掃を実施している。	自己評価	A	所見
		点検時期		市評価	A	所見
		必要に応じて				
		点検方法				
		現地確認				
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	10	第三者への業務委託について	-	自己評価		所見
		点検時期		市評価		所見
		-				
		点検方法				
		-				
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	11	警備体制について	施設の開錠・施錠を確認する。	自己評価	A	所見
	点検時期	市評価		A	所見	
	必要に応じて					
	点検方法					
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
12	緊急時対策、安全管理について①	管理運営に関する基本協定書を順守するとともに、危機管理規定を定め、緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	必要に応じて					
	点検方法					
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
13	緊急時対策、安全管理について②	従事者に対し、火災予防・消防用設備器具の取り扱い・避難誘導などの訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	必要に応じて					
	点検方法					
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
14	備品の管理について	所有する備品の台帳を作成し、適正に管理を行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期毎					
	点検方法					
	現地確認					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
15	関係法令の順守について	茨木市里山センター管理運営業務仕様書のほか、地方自治法・茨木市里山センター条例及び施行規則・茨木市指定管理者制度導入に関する指針を順守している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	必要に応じて					
	点検方法					
	ヒアリング					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令に基づく雇用契約書等を順守し、労災保険に加入している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期毎				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について	-	自己評価		所見
	点検時期		市評価		所見
	-				
	点検方法				
-					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	当施設の管理運営上に必要な特技・技能を持つ人材は、障害者・高齢者や男女を問わず雇用している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報の保護に関する法律及び本市個人情報保護条例の規定により、個人情報の適正な管理の為、必要な措置を講じている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	地方自治法に規定する公の施設であると言う設置目的に基づき、利用者の視点に立った公平・公正な管理運営を行っている。また従事者には、市主催の人権研修等への参加を促すとともに、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	管理運営に関する基本協定書を順守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	23	ホームページの管理	月2回の定期更新を行っている。	自己評価	A	所見	常に最新の情報を掲載するように努めている。
		点検時期		市評価	S	所見	
		毎月末					
		点検方法					
	その他						
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	24	苦情・要望への対応	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		毎月末					
		点検方法					
	書類確認						
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	25	利用者ニーズの把握	事務室前に意見箱を設置し、利用者の満足度や意見を調査する。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	施設運営事業	屋外施設について、適正良好に管理する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	各種講座・教室開催事業	市広報やホームページ・チラシなどにより「いつでも誰でも自由に利用出来る施設」を基本として管理運営する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	センター自然観察林整備事業	市民参加による里山里地保全活動を広める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	木材加工販売事業	間伐材や、それを利用した木材製品の製作や販売、木竹炭等の販売を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	市内小中学校の環境教育活動支援事業	子どもの頃から自然にふれあい、環境に対する認識を持てる機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	アドプトフォレスト制度による企業との協働森づくり事業	市民ボランティア団体行政・企業・森林所有者が連携・協働して、茨木市域の里山里地の保全・再生が図れる様に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	里山まつり実施事業	里山里地を守り育てることの大切さを広め、市民参加による森づくりを推進するとともに、里地里山保全活動団体相互や地域住民との連携を深め、活動を活性化させる。	自己評価	B	所見	新型コロナ感染防止のため中止。
			市評価	A	所見	新型コロナ感染防止のため、指定管理者の責めによらない。
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	B	所見	新型コロナウイルス感染対策のため、茨木里山まつりをはじめとするイベント、講座講習会等の中止、BBQ場やオートキャンプ場の利用制限などにより、利用者数は新型コロナ影響前の半数程度となった。	
		市評価	A	所見	利用者数の減少は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による講座や行事等の中止によるもので、指定管理者の責めによるものでなく、再開に向けての準備も怠っていない。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	指定管理事業・自主事業ともに収支の均衡がとれた健全な運営ができるよう体力に合った財務規模としている。自主事業の当期純利益金額は101,306円	
		市評価	A	所見	収支状況は均衡の取れた健全な運営ができています。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	市の定める「施設利用者アンケート実施計画」に基づき、利用者の声を聴くアンケートを実施・分析し、業務改善につなげるための自己評価を行い、サービス向上を図っている。利用者アンケート用紙を常設している。	
		市評価	A	所見	アンケート調査を中心に利用者ニーズの把握に努め、サービスの向上につなげている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	地方自治法に規定する公の施設であるという設置目的に基づき、利用者サービスの向上と利用促進を図れるよう管理運営するとともに、里山まつりをはじめ「四季のイベント」や講座・教室を開催し、市民の里山里地や森林に対する理解と関心を深めている。
			市評価	A	所見	施設及び設備の清掃・点検が行き届き、利用者が利用しやすい環境を整えていることがアンケート結果等から判断できることから、運営状況は良好である。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	いつでも誰でも自由に利用できる施設であることを基本とし、市広報によるPR、ホームページ、チラシ作成による情報提供のほか、市民ボランティアや林業従事者の技能やノウハウを活用したイベントや講座・講習会・教室の開催、間伐材等の提供、木工工作指導などを行い、当施設の効用を最大限に発揮している。
			市評価	A	所見	里山センターの設置目的に合致する森林ボランティアによる里山保全に向けた整備や講習会開催などの事業を中心に積極的に実施している。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 広く市民に里山や森林に対する理解と関心を深めてもらえるよう、私たちが有する知識と技能をフルに活用して自然環境に関わる四季折々のイベントや様々な講座・講習会・教室を開催、子どもたちへの環境教育、間伐材や木炭等の提供など事業を行なうとともに、里山とふれあえるBBQ場、オートキャンプ場を管理し、ホームページ等による情報提供などを行ってきた。また、地域の里山里地を保全整備し、多様な機能を有する里山の再生が図れるよう、市民ボランティア団体や森林組合の技能や経験を活かした市民参加型の里山保全活動を継続・発展させることができた。
	市評価	A	所見 里山センターは指定管理者によって適切に管理され、森林ボランティアの活動拠点として、都市住民が里山と触れ合う場所として、里山里山を学ぶ場所として、十分機能していると考えられる。 利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響によって減少となったが、バーベキューコーナーの利用やオートキャンプ場の事前申し込みは順調であり、今後はイベント以外の施設の利用促進を図る方法についても検討していきたい。